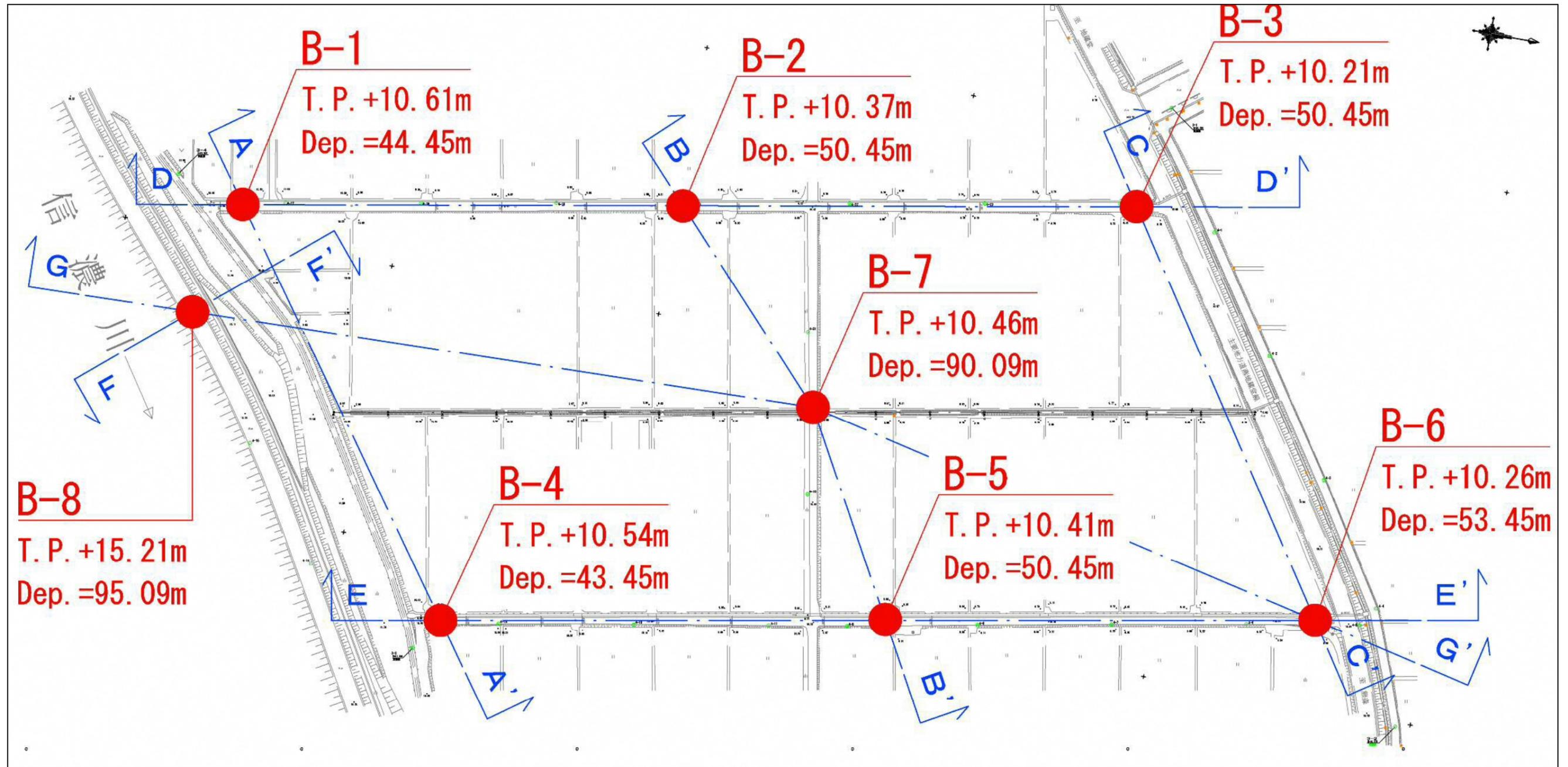
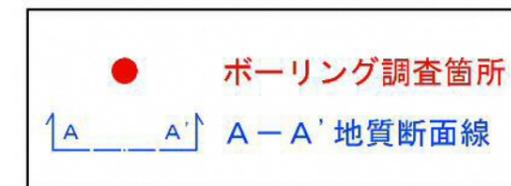


別紙4 地質資料  
 1 統合浄水場  
 1) 調査地点位置図



平面図凡例



調査地点位置図 Free Scale

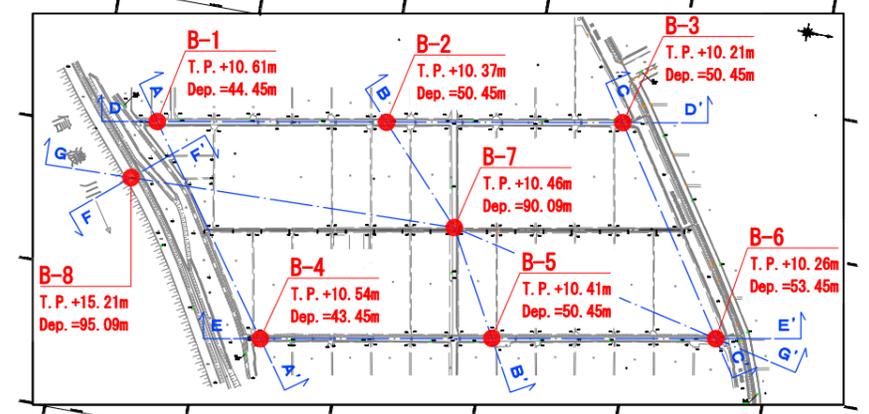
2) 地層想定断面図  
 ・地層想定断面図 (1)

地層区分の凡例

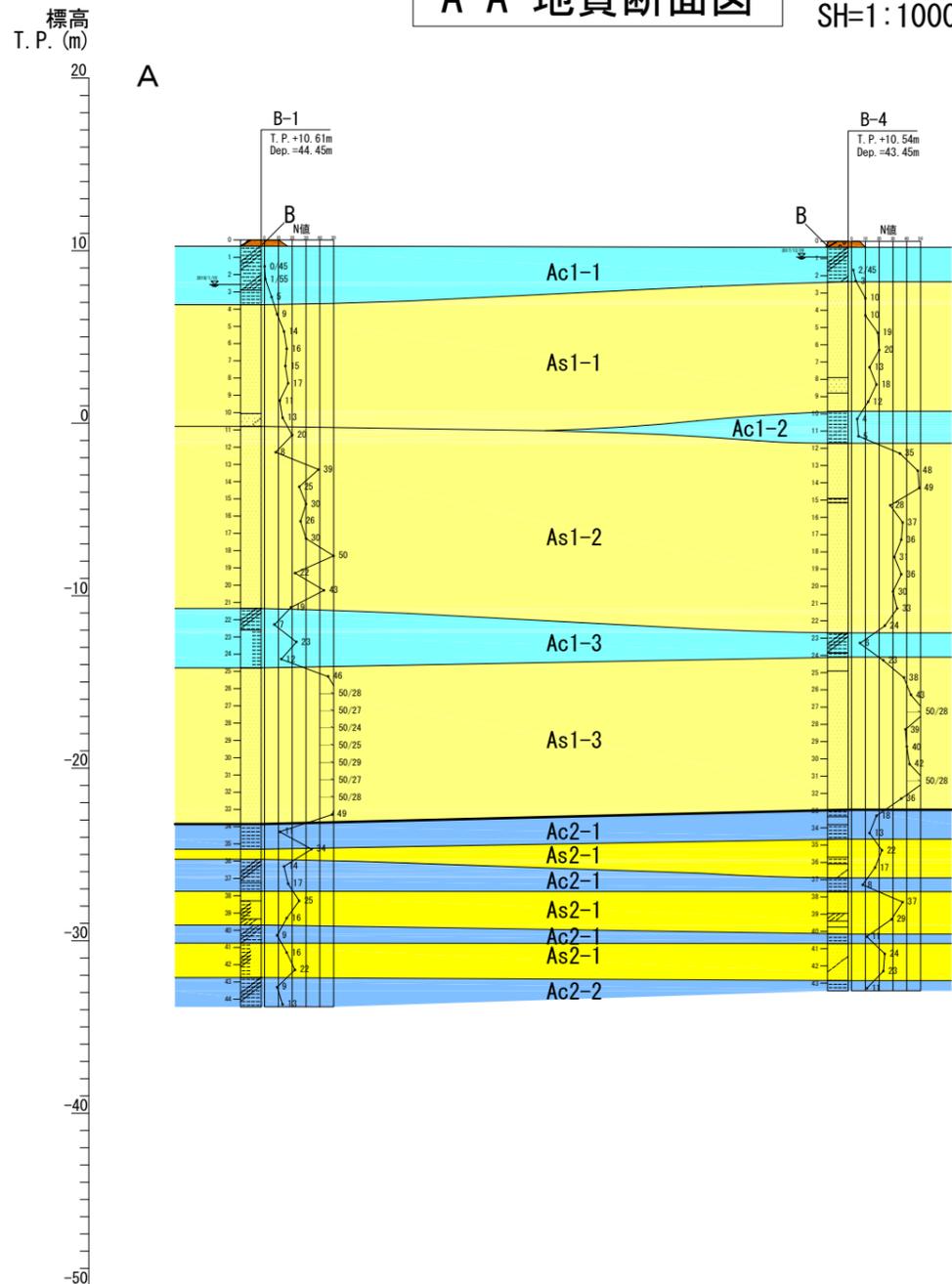
地質年代	地層区分	記号	
第四紀 更新世	盛土層	B	
	上部層	粘性土層 Ac1-1~Ac1-3	
	沖積層	A1 砂質土層	As1-1~As1-3
		A2 粘性土層	Ac2-1~Ac2-3
	下部層	粘性土層	Ac3
	A3 砂質土層	As3	
	更新世	上部更新統	砂礫層 Pg1

地質年代・地層区分は、「新潟県地盤図・2002.11」より引用。

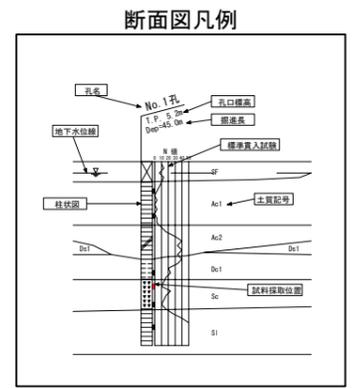
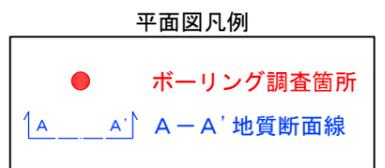
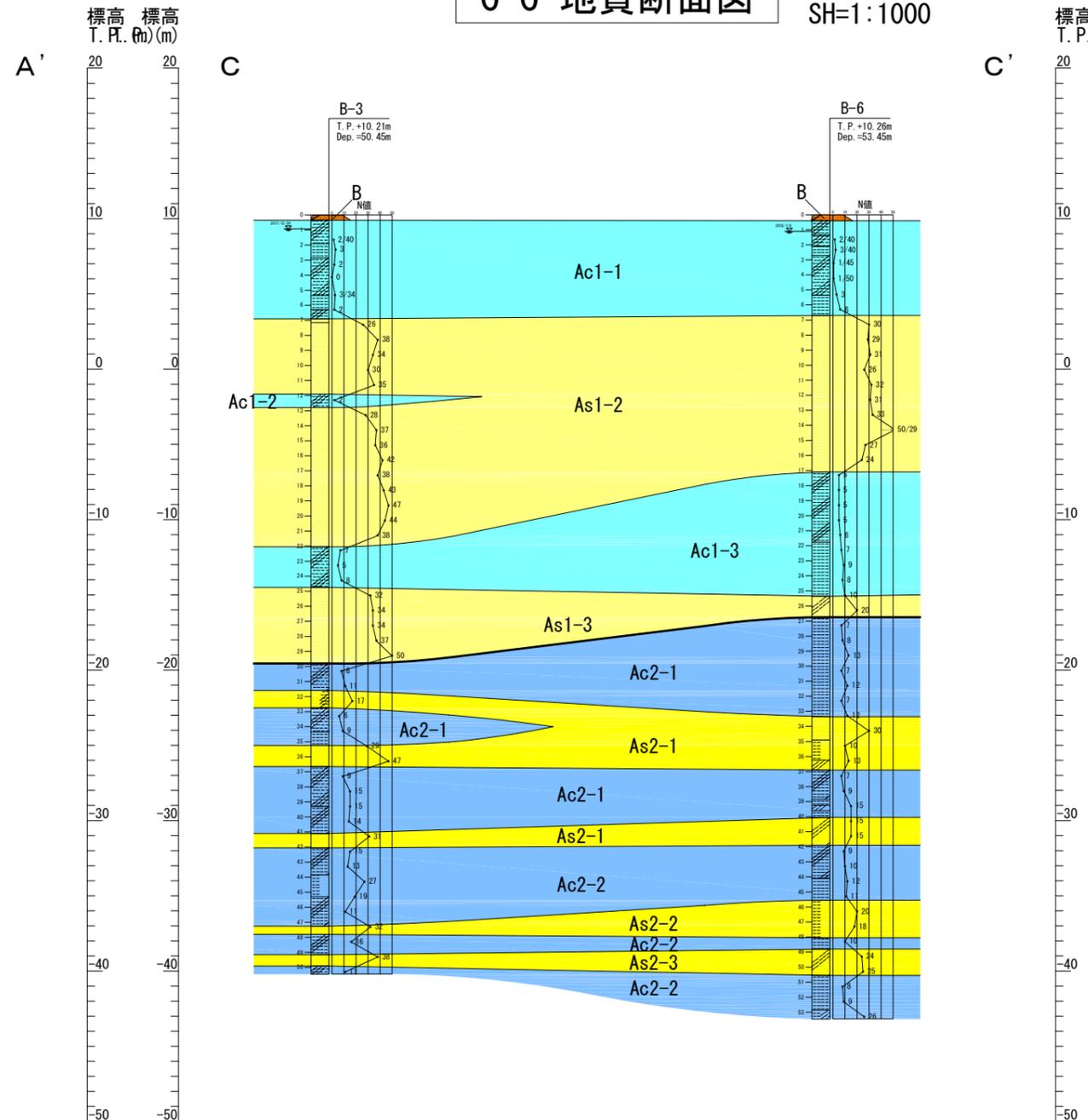
調査地点位置図 S=1:2500



A-A' 地質断面図 SV=1:200 SH=1:1000



C-C' 地質断面図 SV=1:200 SH=1:1000



工事名	浄再委第29-4号 燕市浄水場施設再構築 基本設計に伴う地質調査業務委託	
工事ヶ所	燕市 笈ヶ島	地内
図番	6枚の内 1	縮尺 S=1:2500, SV=1:200, SH=1:1000
工期	平成30年 3月	
施工者	株式会社キタック	
台帳対象番号	G-V	
平成 年 月 日	燕市水道局	

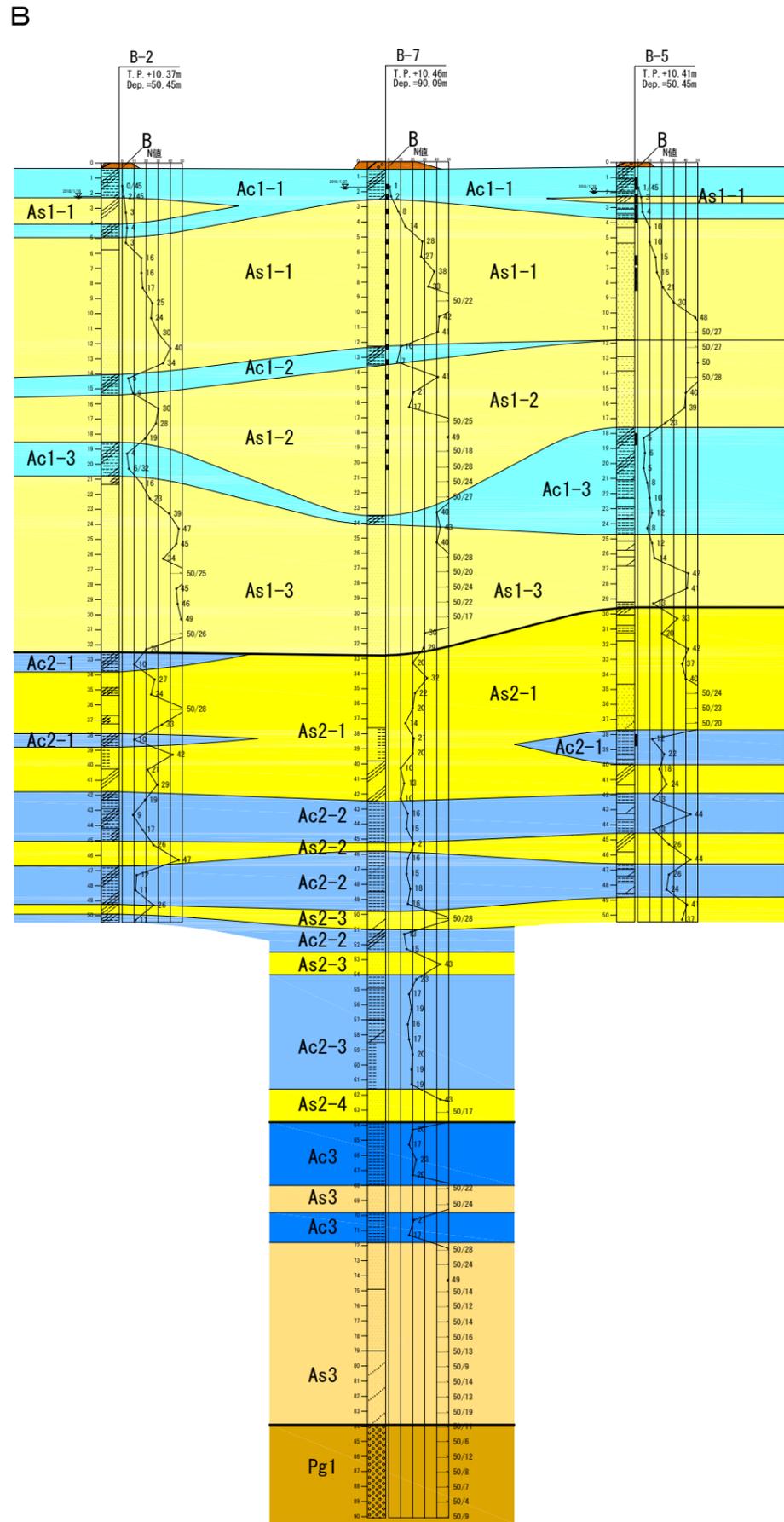
・地層想定断面図 (2)

標高  
T.P. (m)

20  
10  
0  
-10  
-20  
-30  
-40  
-50  
-60  
-70  
-80

B-B' 地質断面図

SV=1: 200  
SH=1: 1000

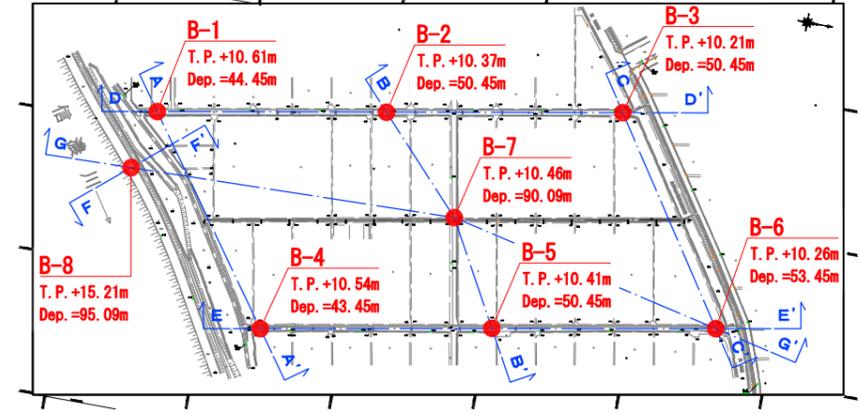


標高  
T.P. (m)

20  
10  
0  
-10  
-20  
-30  
-40  
-50  
-60  
-70  
-80

調査地点位置図

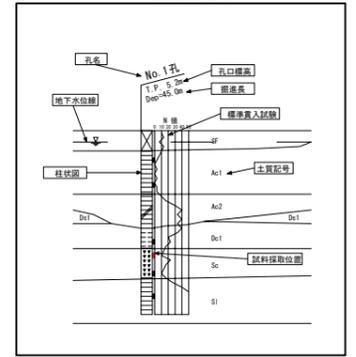
S=1:2500



平面図凡例

- ボーリング調査箇所
- ⊥ A-A' A-A' 地質断面線

断面図凡例



柱状図凡例

- 表土 (topsoil)
- 粘土混り細砂 (clay mixed fine sand)
- 細砂 (fine sand)
- 腐植物混り粘土 (organic matter mixed clay)
- シルト質粘土 (silt clay)
- 砂混り粘土 (sand mixed clay)
- 腐植土 (organic soil)
- 腐植物混り粘土 (organic matter mixed clay)
- シルト質細砂 (silt fine sand)
- シルト混り細砂 (silt mixed fine sand)
- 砂質シルト (sandy silt)
- 粘土質シルト (clayey silt)
- シルト (silt)
- 中砂 (medium sand)
- 粘土 (clay)
- 砂混り粘土 (sand mixed clay)
- 粘土質シルト (clayey silt)
- 砂混りシルト (sand mixed silt)
- 砂混り粘土質シルト (sand mixed clayey silt)
- 砂混り粘土質シルト (sand mixed clayey silt)
- 細中砂 (fine medium sand)
- 砂質粘土 (sandy clay)
- 腐植物混りシルト (organic matter mixed silt)
- 中細砂 (medium fine sand)
- 腐植物混りシルト (organic matter mixed silt)
- 砂礫 (sand gravel)
- 細砂互層 (fine sand interbedding)
- 礫混り粗砂 (gravel mixed coarse sand)
- シルト互層 (silt interbedding)
- 砂混りシルト (sand mixed silt)
- 礫混り細砂 (gravel mixed fine sand)
- 微細砂 (micaceous sand)
- 微細砂 (micaceous sand)

地層区分の凡例

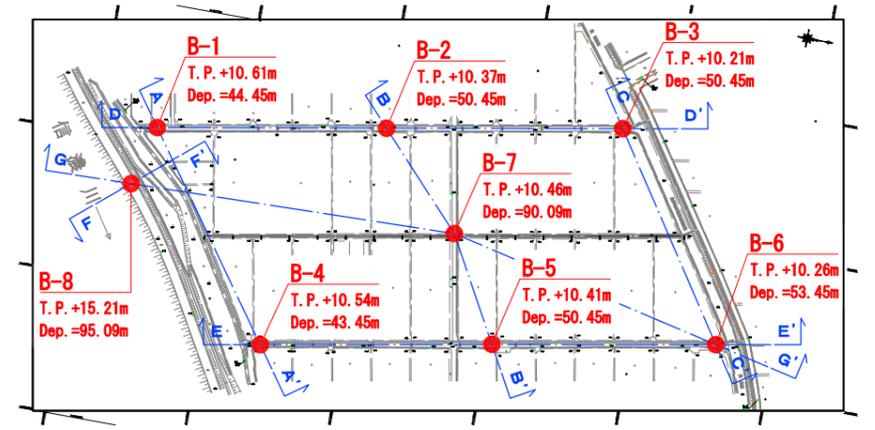
地質年代	地層区分	記号		
第 完 四 新 紀 世	更新世 1.8 1.0 0.5 0.0	上部更新統	盛土層 B	
		沖積	上部層	粘性土層 Ac1-1~Ac1-3
			中部層	砂質土層 As1-1~As1-3
			下部層	粘性土層 Ac2-1~Ac2-3
		新統	上部	砂質土層 As2-1~As2-4
			下部	粘性土層 Ac3
		更新世	上部	砂質土層 As3
更新世	下部	砂礫層 Pg1		

地質年代・地層区分は、「新潟県地盤図:2002.11」より引用。

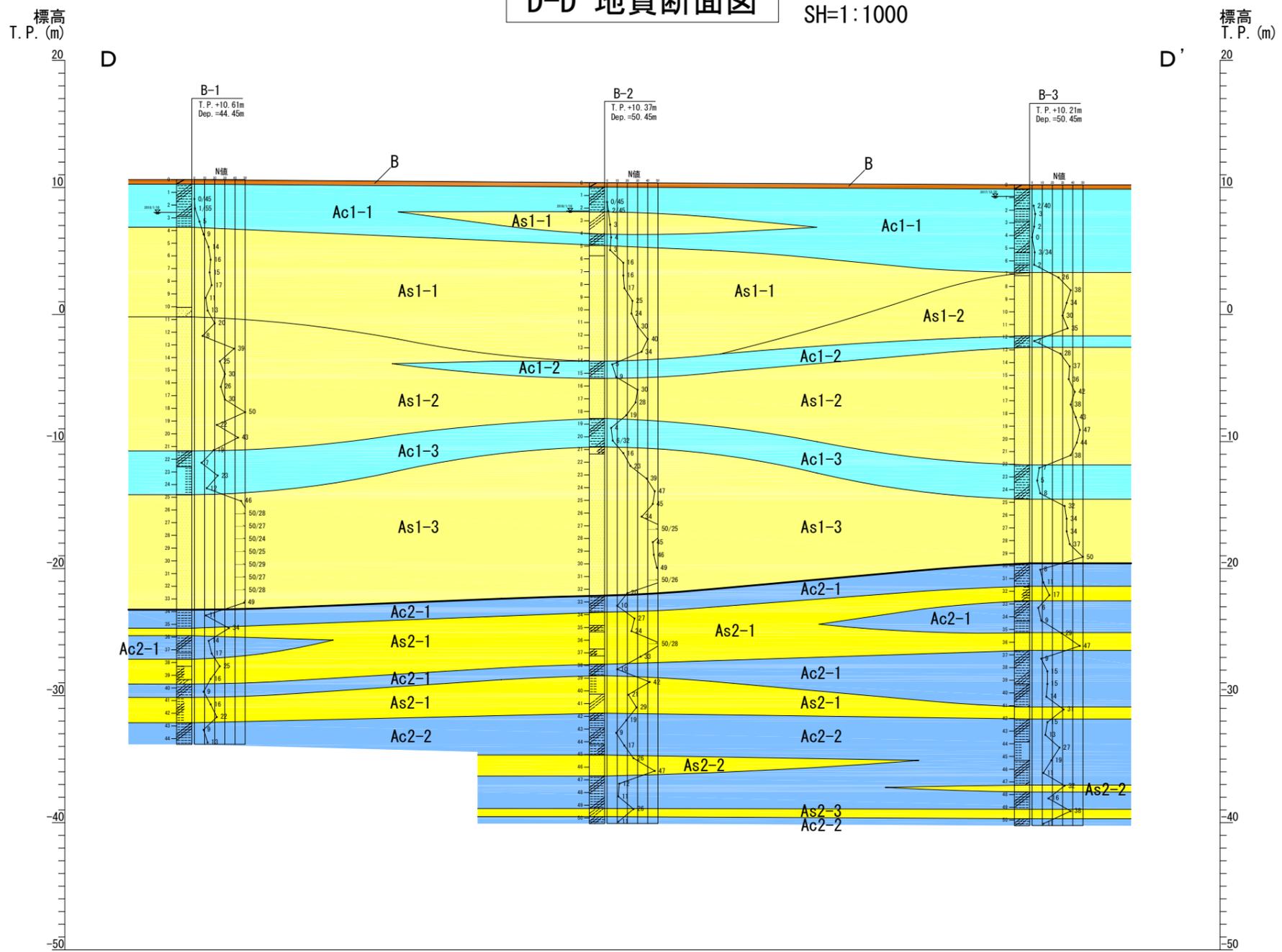
工事名	浄水第29-4号 燕市浄水場施設再構築 基本設計に伴う地質調査業務委託
工事ヶ所	燕市 笈ヶ島 地内
図書	調査地点位置図, 地質断面図 (B-B')
枚数	6枚の内 2 縮尺 S=1:2500, SV=1:200, SH=1:1000
工期	平成 30 年 3 月
施工者	株式会社キタック
台帳対象番号	G-V
平成 年 月 日	燕市水道局

・地層想定断面図 (3)

調査地点位置図 S=1:2500



D-D' 地質断面図 SV=1: 200 SH=1:1000



平面図凡例

- ボーリング調査箇所
- ⌈ A — A' ⌋ A-A' 地質断面線

断面図凡例

柱状図凡例

表土	粘土混り細砂
細砂	腐植物混り粘土
シルト質粘土	砂混り粘土
腐植土	腐植物混り粘土
シルト質細砂	シルト混り細砂
砂質シルト	粘土質シルト
シルト	中砂
粘土	砂混り粘土
粘土質シルト	砂混りシルト
砂混り粘土質シルト	砂混り粘土質シルト
細中砂	砂腐植物混りシルト
中細砂	腐植物混りシルト
砂礫	細砂互層
礫混り粗砂	シルト互層
砂混りシルト	礫混り細砂
微細砂	

地層区分の凡例

地質年代	地層区分	記号
更新世 7.0	完新統	盛土層 B
	沖積層	上部層 粘性土層 Ac1-1~Ac1-3
		中部層 砂質土層 As1-1~As1-3
		下部層 粘性土層 Ac2-1~Ac2-3
	新統	上部層 砂質土層 As2-1~As2-4
		下部層 粘性土層 Ac3
	更新世	上部 更新統 砂質土層 As3
	砂礫層 Pg1	

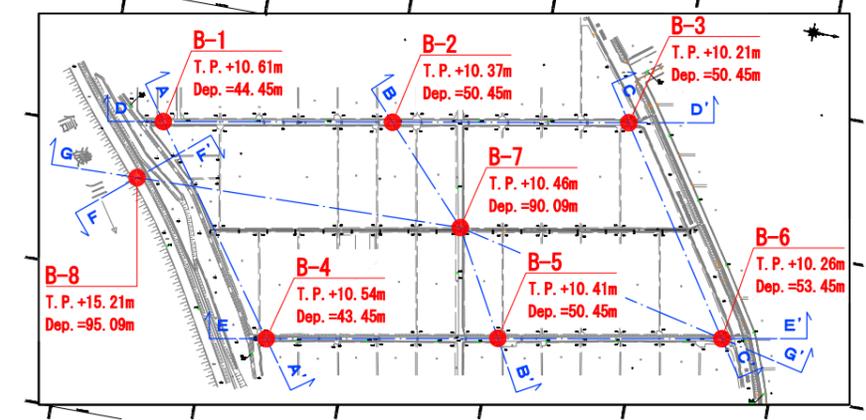
工事名	浄再委第29-4号 燕市浄水場施設再構築 基本設計に伴う地質調査業務委託
工事ヶ所	燕市 笈ヶ島 地内
図書	調査地点位置図, 地質断面図(D-D')
図番	6枚の内 3 縮尺 S=1:2500, SV=1:200, SH=1:1000
工期	平成30年 3月
施工者	株式会社キタック
台帳対象番号	G-V
平成 年 月 日	燕市水道局

地質年代・地層区分は、「新潟県地盤図:2002.11」より引用。

・地層想定断面図 (4)

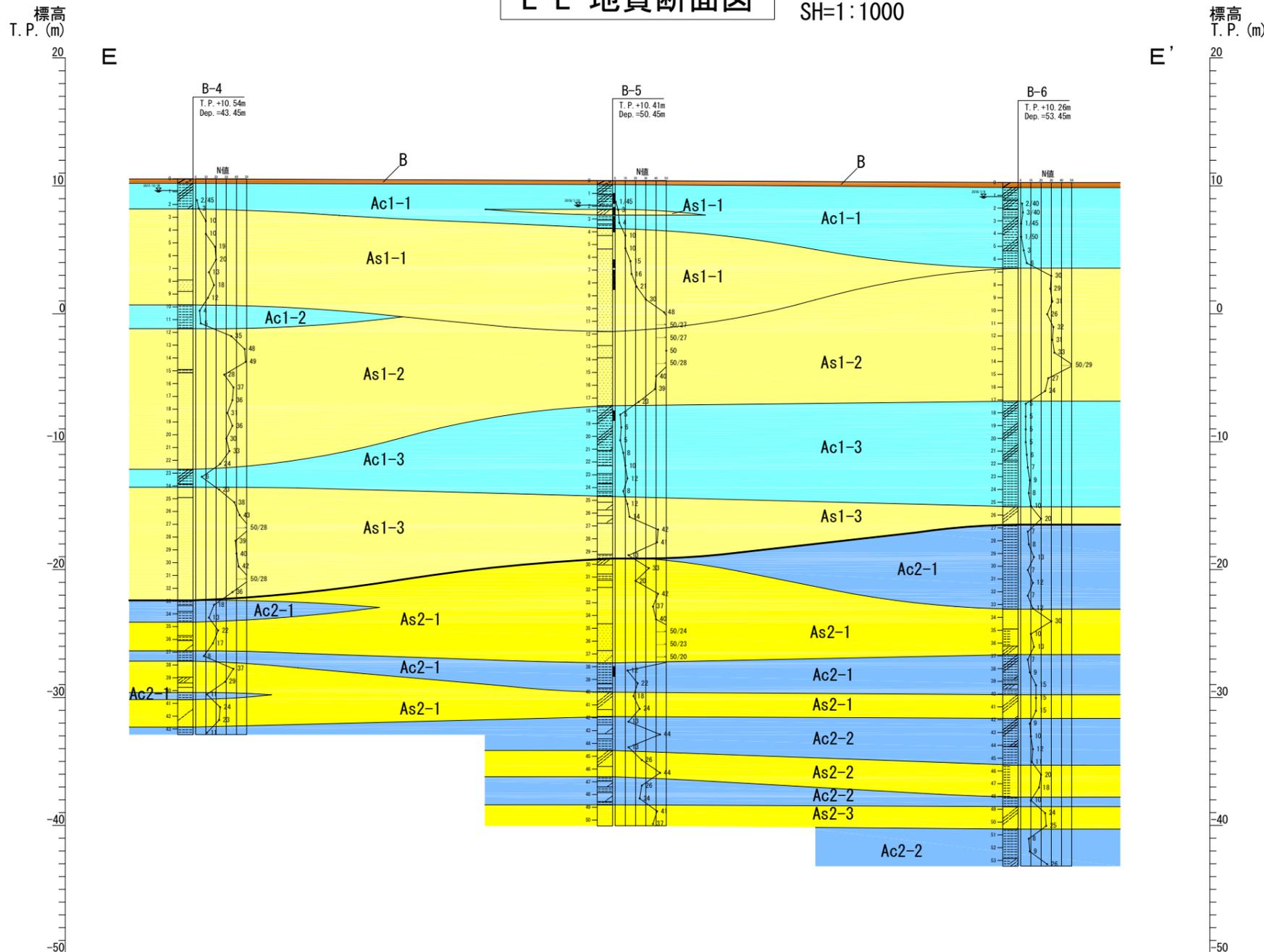
調査地点位置図

S=1:2500

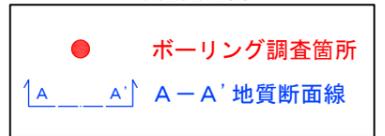


E-E' 地質断面図

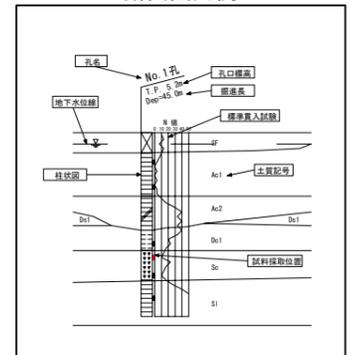
SV=1:200  
SH=1:1000



平面図凡例



断面図凡例



柱状図凡例



地層区分の凡例

地質年代	地層区分	記号	
更新世 1.8 1.0 0.5 完新世	盛土層	B	
	沖積層	上部層 粘性土層	Ac1-1~Ac1-3
		中部層 砂質土層	As1-1~As1-3
		下部層 粘性土層	Ac2-1~Ac2-3
	更新世	上部 粘性土層	As2-1~As2-4
		下部層 粘性土層	Ac3
		砂質土層	As3
		砂礫層	Pg1

地質年代・地層区分は、「新潟県地盤図:2002.11」より引用。

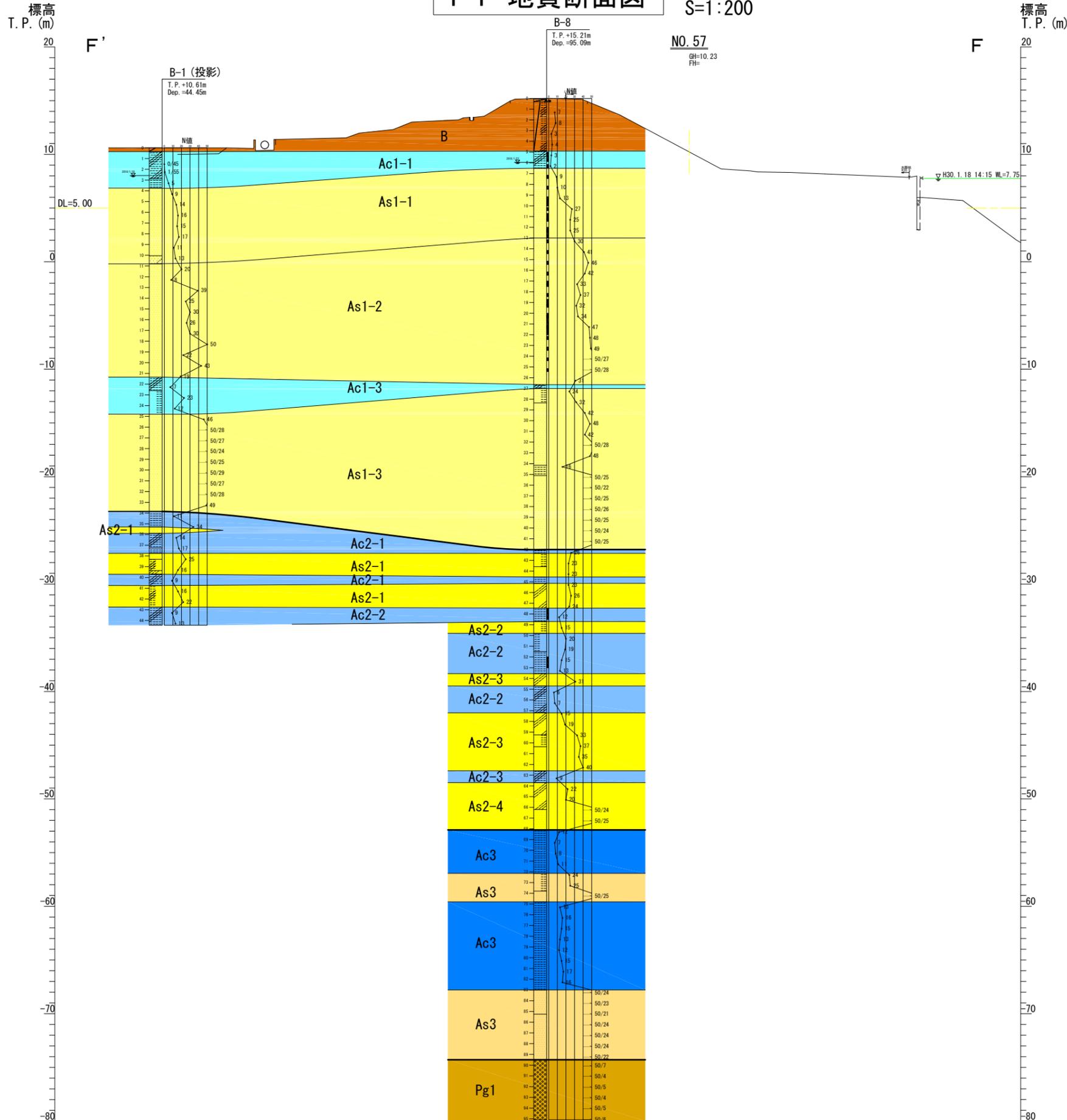
工事名	浄水場第29-4号 燕市浄水場施設再構築 基本設計に伴う地質調査業務委託
工事場所	燕市 笈ヶ島 地内
図書	調査地点位置図, 地質断面図(E-E')
枚数	6枚の内 4枚
縮尺	S=1:2500, SV=1:200, SH=1:1000
工期	平成30年 3月
施工者	株式会社キタック
台帳対象番号	G-V
平成 年 月 日	

燕市水道局

・地層想定断面図 (5)

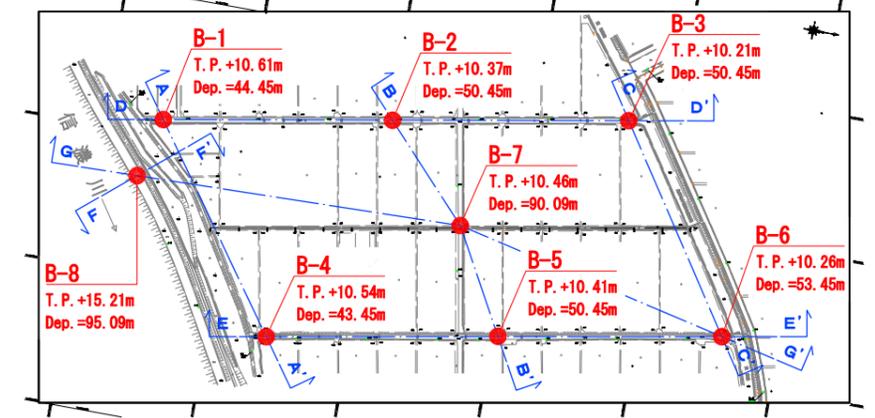
F-F' 地質断面図

S=1:200



調査地点位置図

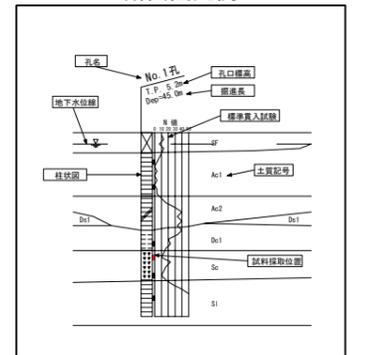
S=1:2500



平面図凡例

- ボーリング調査箇所
- A-A' 地質断面線

断面図凡例



柱状図凡例

- 表土
- 粘土混り細砂
- 細砂
- 腐植物混り粘土
- シルト質粘土
- 砂混り粘土
- 腐植土
- 腐植物混り粘土
- シルト質細砂
- シルト混り細砂
- 砂質シルト
- 粘土質シルト
- シルト
- 中砂
- 粘土
- 砂混り粘土
- 粘土質シルト
- 砂混りシルト
- 砂混り粘土質シルト
- 砂混り粘土質シルト
- 細中砂
- 砂腐植物混りシルト
- 中細砂
- 腐植物混りシルト
- 砂礫
- 細砂互層
- 礫混り粗砂
- シルト互層
- 砂混りシルト
- 礫混り細砂
- 微細砂

地層区分の凡例

地質年代	地層区分	記号
更新世	盛土層	B
第四紀	上部層	粘性土層 Ac1-1~Ac1-3
	中部層	砂質土層 As1-1~As1-3
	下部層	粘性土層 Ac2-1~Ac2-3
	下部層	砂質土層 As2-1~As2-4
完新統	上部層	粘性土層 Ac3
	下部層	砂質土層 As3
更新世	上部更新統	砂礫層 Pg1

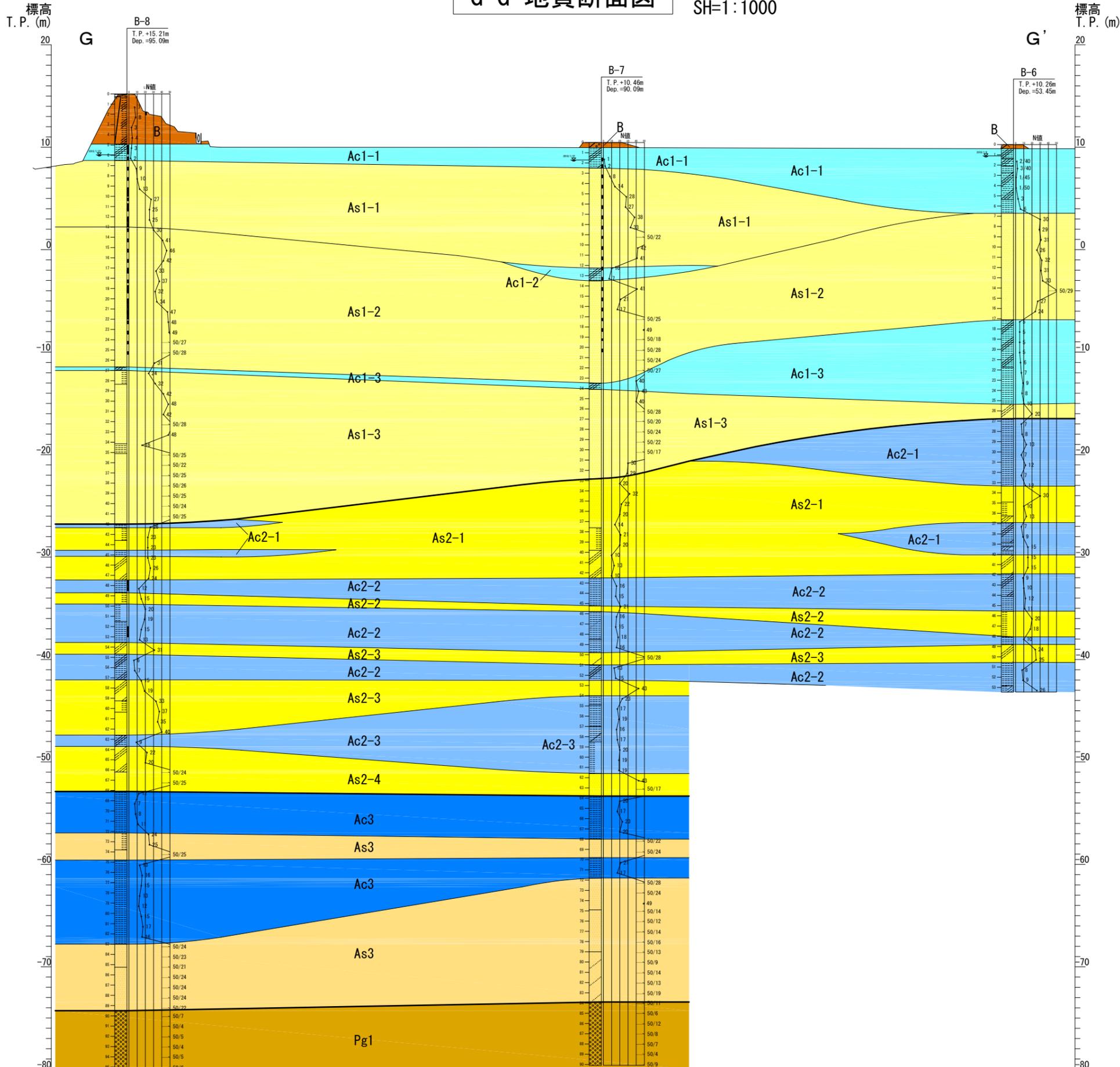
地質年代・地層区分は、「新潟県地盤図:2002.11」より引用。

工事名	浄水第29-4号 燕市浄水場施設再構築 基本設計に伴う地質調査業務委託	
工事ヶ所	燕市 笈ヶ島	地内
図番	調査地点位置図, 地質断面図(F-F')	
枚数	6枚の内 5	縮尺 S=1:2500, S=1:200
工期	平成30年 3月	
施工者	株式会社キタック	
台帳対象番号	G-V	
平成 年 月 日	燕市水道局	

・地層想定断面図 (6)

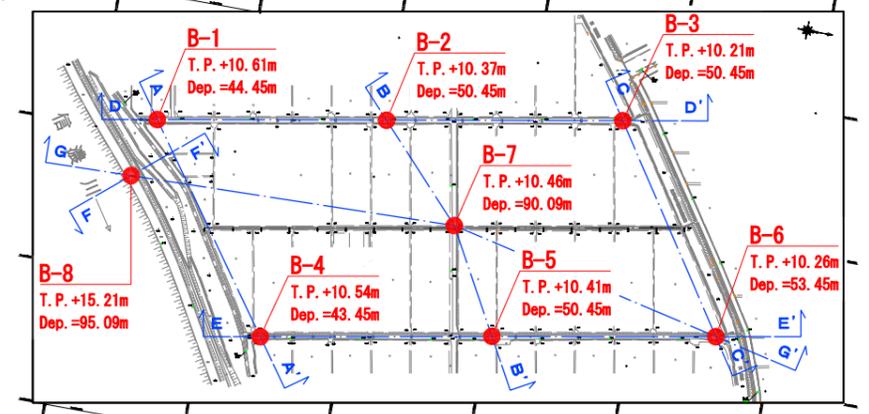
G-G' 地質断面図

SV=1: 200  
SH=1:1000

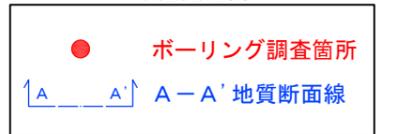


調査地点位置図

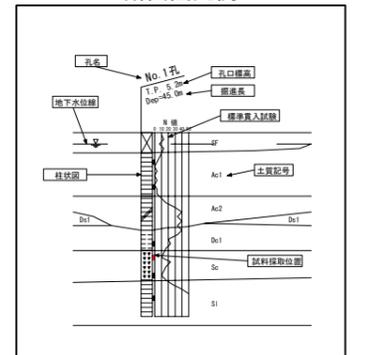
S=1:2500



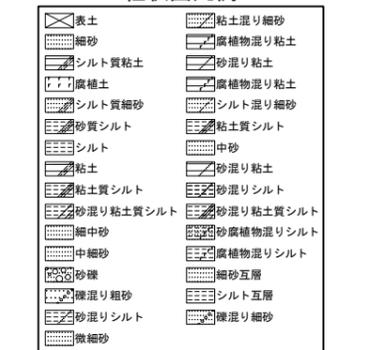
平面図凡例



断面図凡例



柱状図凡例



地層区分の凡例

地質年代	地層区分	記号	
完新世	盛土層	B	
	沖積層	上部層 粘性土層	Ac1-1~Ac1-3
		中部層 砂質土層	As1-1~As1-3
		下部層 粘性土層	Ac2-1~Ac2-3
	更新世	上部 砂質土層	As2-1~As2-4
		下部層 粘性土層	Ac3
		上部 更新統 砂礫層	As3, Pg1

地質年代・地層区分は、「新潟県地盤図:2002.11」より引用。

工事名	浄水第29-4号 燕市浄水場施設再構築 基本設計に伴う地質調査業務委託
工事場所	燕市 笈ヶ島 地内
図番	調査地点位置図, 地質断面図(G-G')
枚数	6枚の内 6枚
縮尺	S=1:2500, SV=1:200, SH=1:1000
工期	平成30年 3月
施工者	株式会社キタック
台帳対象番号	G-V
平成 年 月 日	
	燕市水道局

3) 柱状図  
・柱状図 (B-①)

土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

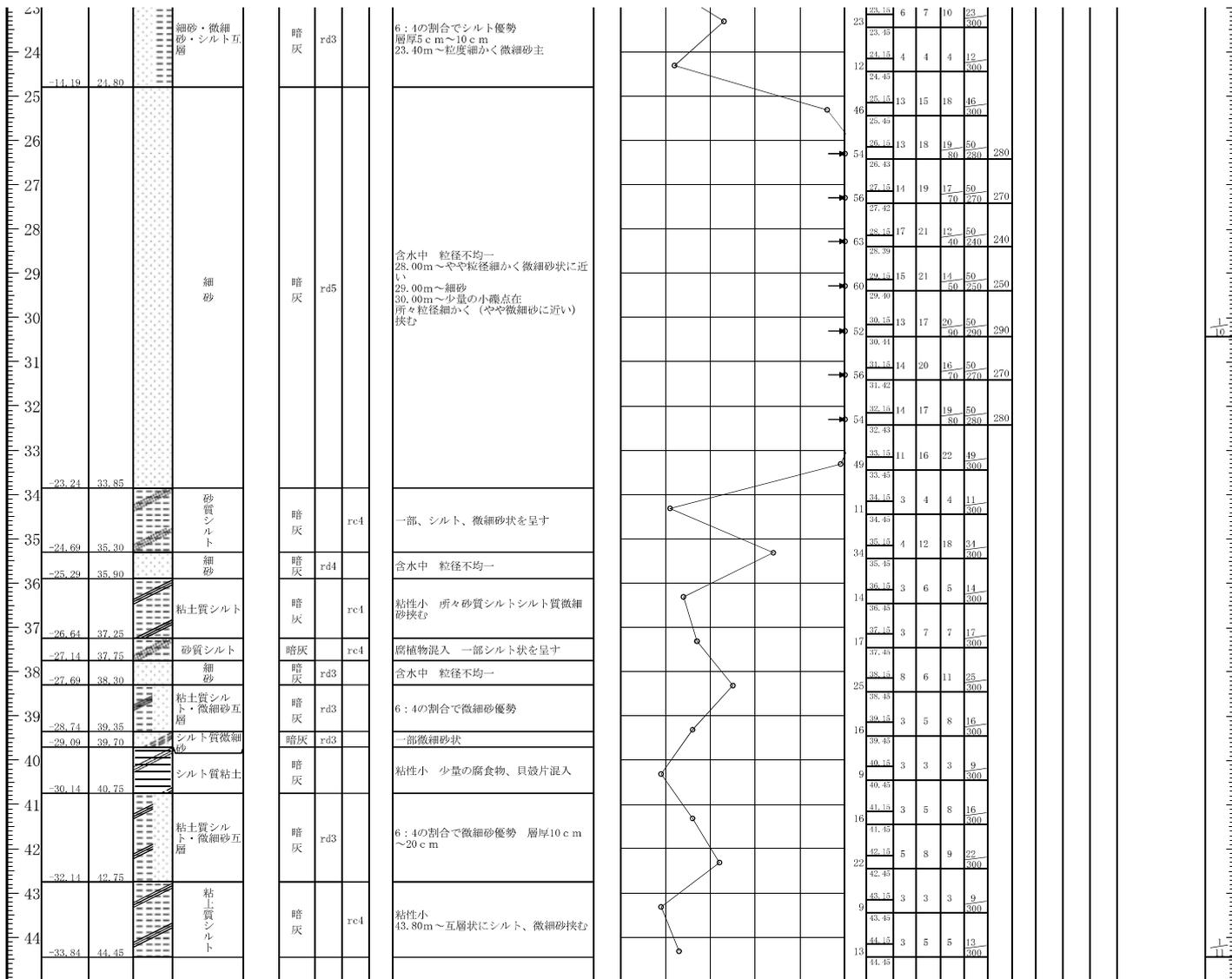
調査名 燕市浄水場施設再構築基本設計に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名 浄再委第29-4号

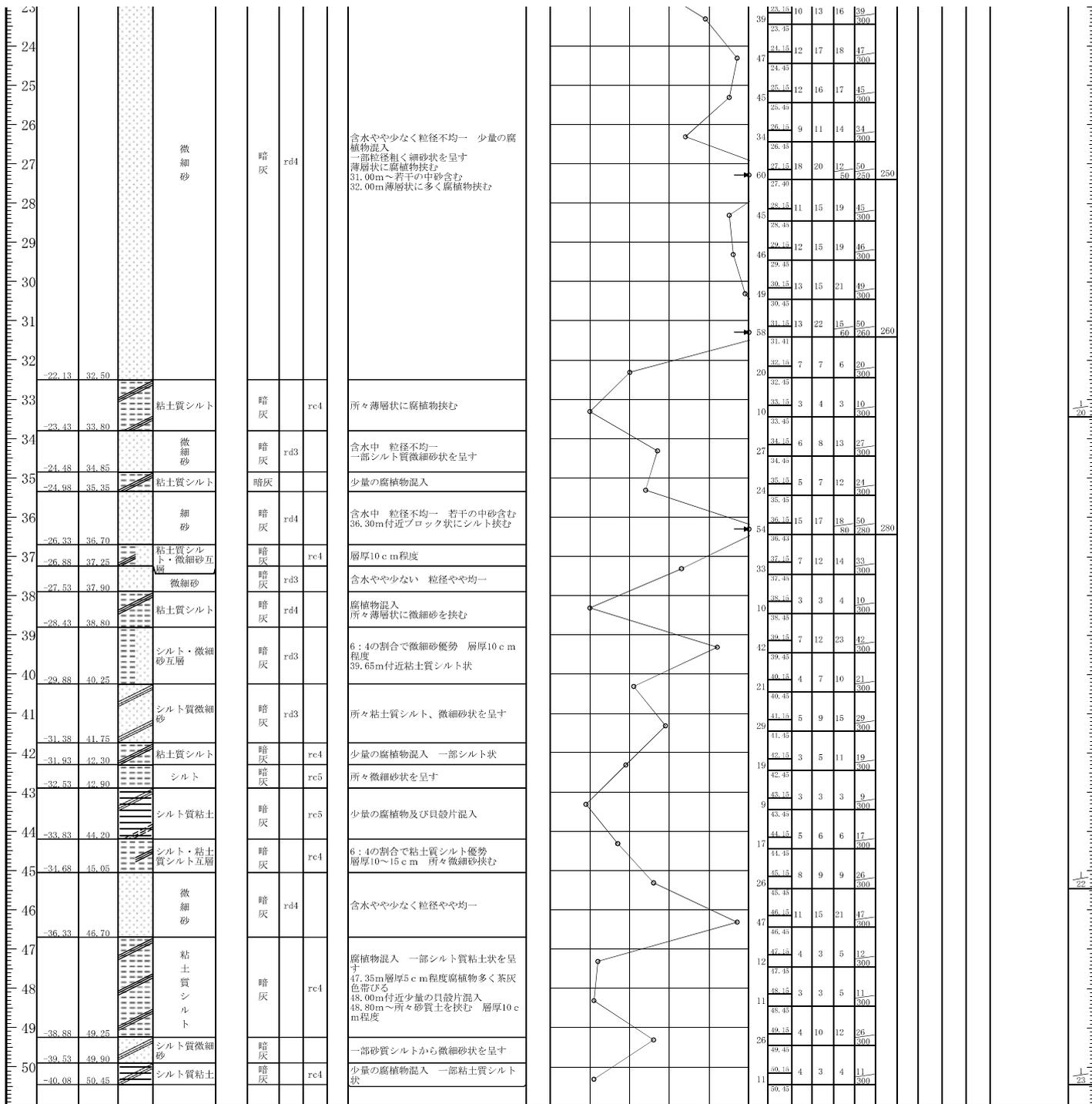
調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	B-①	調査位置	新潟県燕市笈ヶ島地内	北緯	37° 37' 6.07"
発注機関	燕市水道局 経営企画課	調査期間	2018年 1月 9日 ~ 2018年 1月 11日	東経	138° 51' 0.00"
調査業者名	株式会社キタック 電話 025-281-1114	主任技師	佐藤 豊 地質調査士 第11887号	現場代理人	佐藤 文彦 地質調査士 第14028号
コ ン 定 者	佐藤 文彦 地質調査士 第14028号	ボーリング責任者	篠崎 常寿 地質調査士 第14028号	試験機	KR100HC
孔口標高	T.P. 10.61m	角 度	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	44.45m	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	エンジン NFD-10
				ポンプ	V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室原位置試験	削孔月日
												深度-N値図							
0	10.26	0.35	盛土・硬混じり砂	シルト質粘土	暗灰			rc1		シルト混じる	1.10 2.38	0	0	0	0	450			
1	7.71	2.90	砂質シルト		暗灰			rc3		粘性やや大 1.70m~脈状に褐色帯びる 2.00m~暗灰 少量の腐植土混入	1.30 4.66	0	1	2	5				
2	6.86	3.75	砂質シルト		暗灰			rd3		一部シルト状微細砂状を呈す 含水中 少量の腐食物混入	3.45 4.45	1	2	2	5				
3	0.56	10.05	硬混じり粗中砂	細砂	暗灰			rd3		含水中 粒径不均一 一部微細砂状 5.35m~10%程度中砂混入 粒径細かくや微細砂状 7.00m~中砂混じり細砂 9.00m~所々腐植土混入 φ5.0mm程度の小礫点在	4.45 6.15	3	3	3	9				
4	-0.19	10.80	硬混じり粗中砂	細砂	暗灰			rd3		含水中 粒径不均一 一部微細砂状 11.20mシルト1.0cm程度挟む 12.00m中砂混入 12.35~12.60m間シルト (貫入試料落下) 12.60m~φ2~5mm程度の小礫混入 14.00m~10%程度の中砂混入 14.35m~所々ブロック状にシルト混入 14.75m~粒径細かく微細砂状を呈す 16.75m~細砂状を呈す 含水中 粒径不均一 18.00m若干の粗砂混入 19.15m~若干の腐食物挟む 19.30mシルト層厚1cm挟む	6.15 7.45	3	5	6	14				
5	-10.74	21.35	粘土質シルト	細砂	暗灰			rd3		含水中~やや大 粒径不均一 11.20mシルト1.0cm程度挟む 12.00m中砂混入 12.35~12.60m間シルト (貫入試料落下) 12.60m~φ2~5mm程度の小礫混入 14.00m~10%程度の中砂混入 14.35m~所々ブロック状にシルト混入 14.75m~粒径細かく微細砂状を呈す 16.75m~細砂状を呈す 含水中 粒径不均一 18.00m若干の粗砂混入 19.15m~若干の腐食物挟む 19.30mシルト層厚1cm挟む	8.45 9.45	4	6	7	17				
6	-11.99	22.60	粘土質シルト	細砂	暗灰			rc3		粘性小 所々に互層状に細砂挟む 22.00m所々スタンドパイプ状に細砂挟む	10.45 11.45	4	5	6	15				
7			細砂・微細砂・シルト互		暗灰			rd3		6:4の割合でシルト優勢 層厚5cm~10cm 23.40m~粒径細かく微細砂状	12.15 13.15	4	3	1	8				
8											14.15 15.15	5	7	8	20				
9											16.45 17.45	5	9	9	26				
10											18.15 19.15	10	14	15	39				
11											20.45 21.45	10	9	6	25				
12											22.15 23.15	9	10	11	30				
13											24.45 25.45	8	9	9	26				
14											27.15 28.15	10	10	10	30				
15											29.45 30.45	13	16	21	50				
16											32.15 33.15	6	8	8	22				
17											34.45 35.45	13	14	16	43				
18											37.15 38.15	9	5	5	19				
19											39.45 40.45	2	2	3	7				
20											42.15 43.15	6	7	10	23				
21											44.45	6	7	10	23				

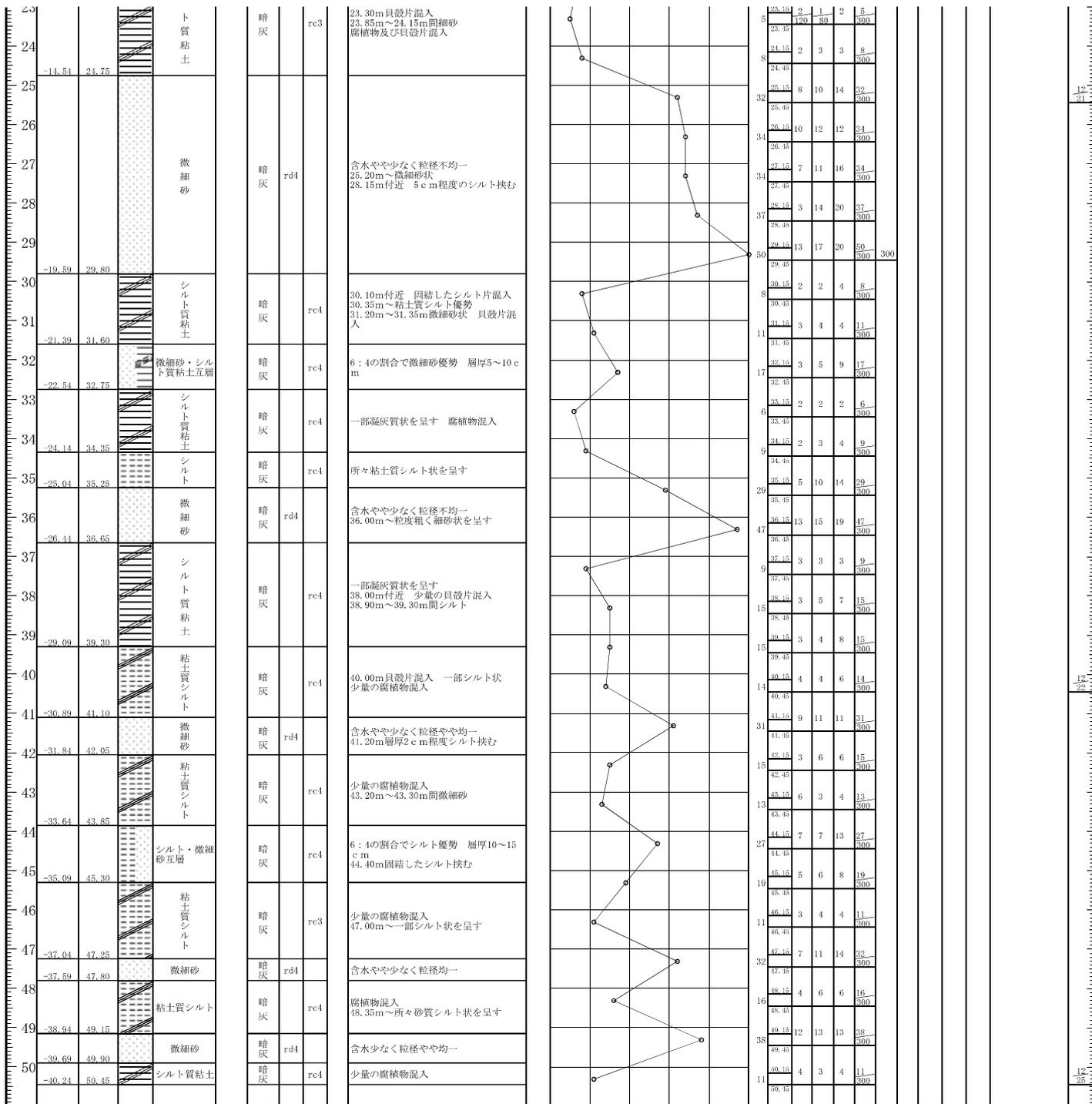




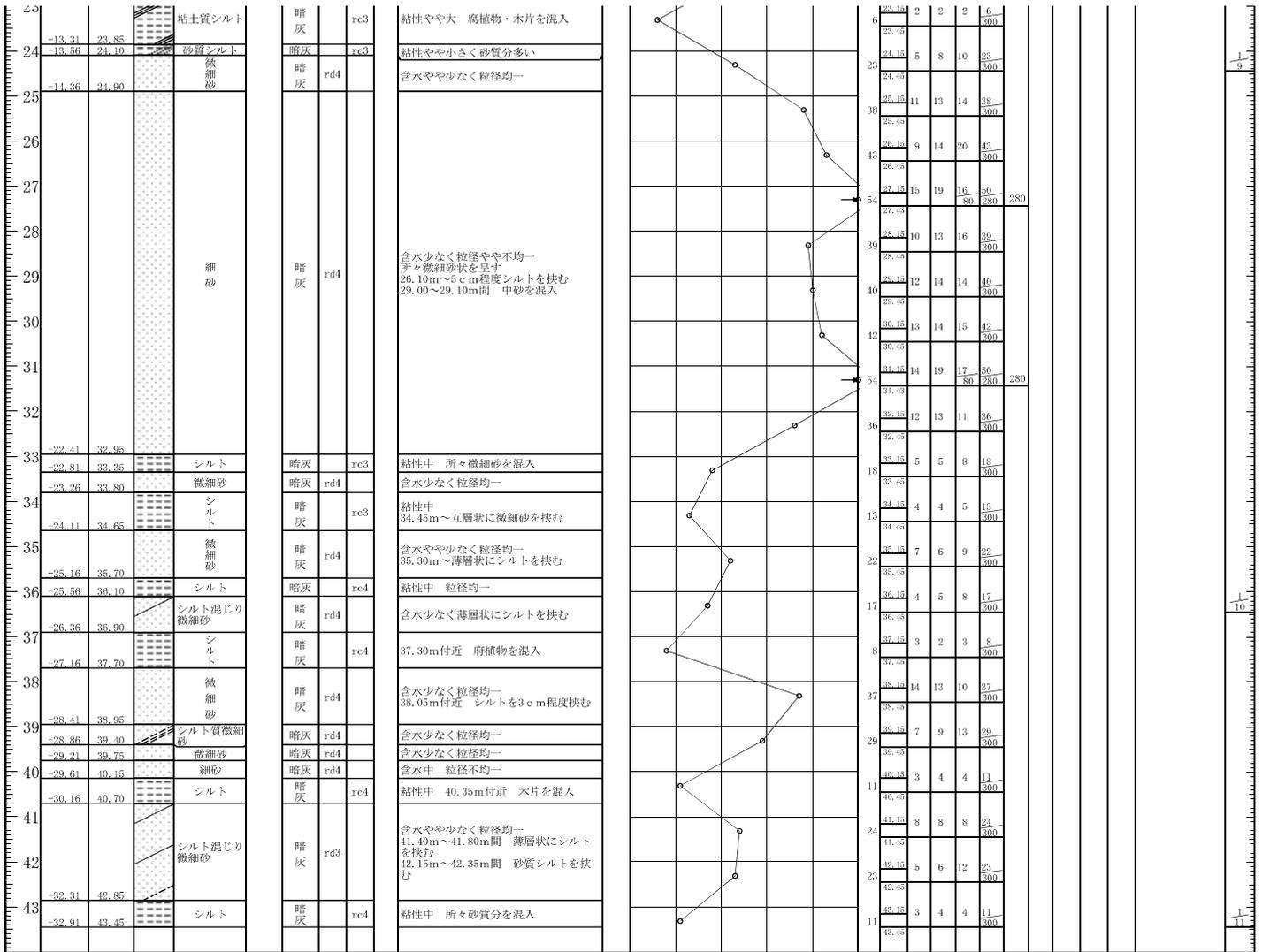


23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50









・柱状図 (B-⑤)

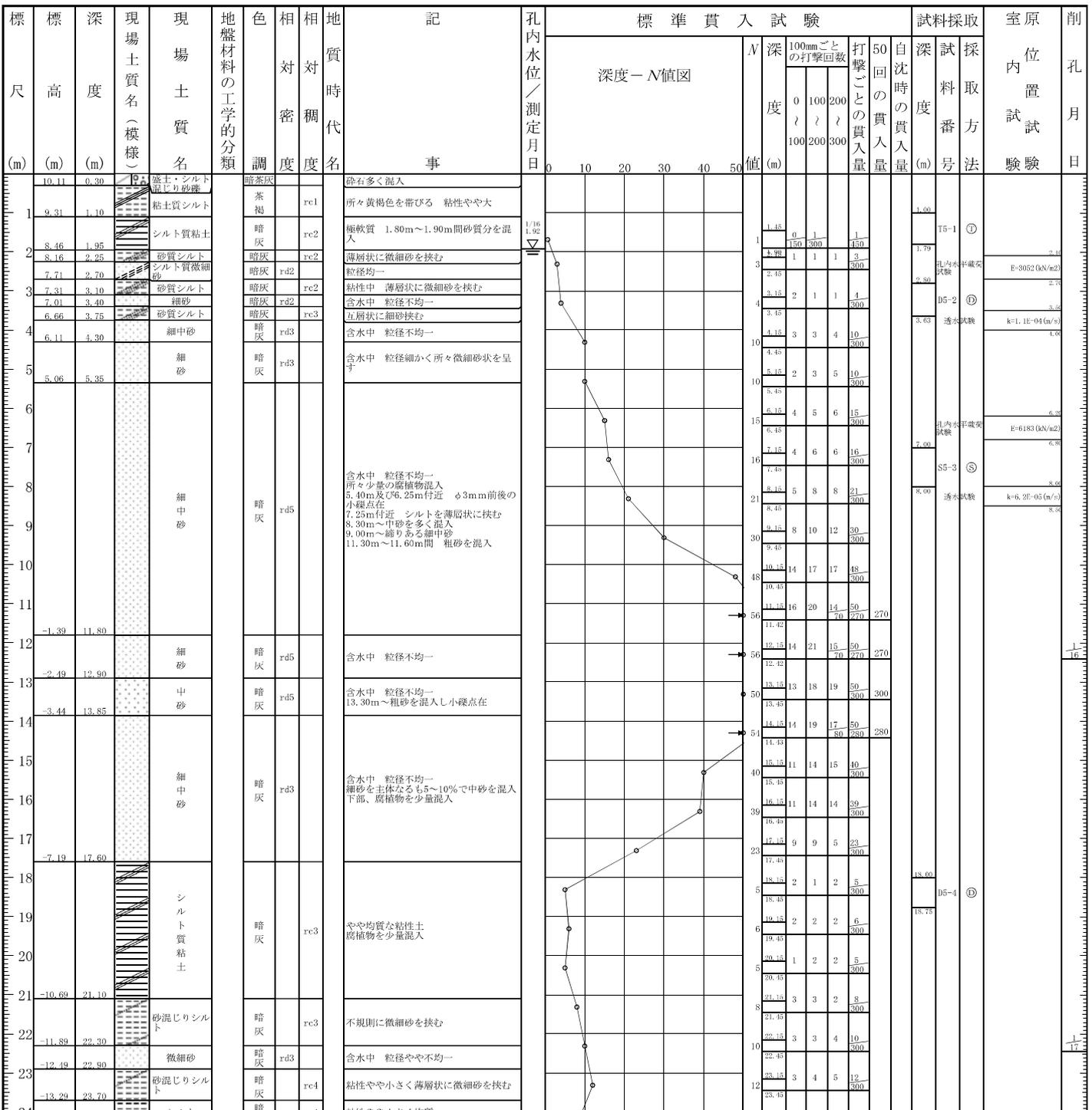
土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

調査名 燕市浄水場施設再構築基本設計に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名 浄再委第29-4号

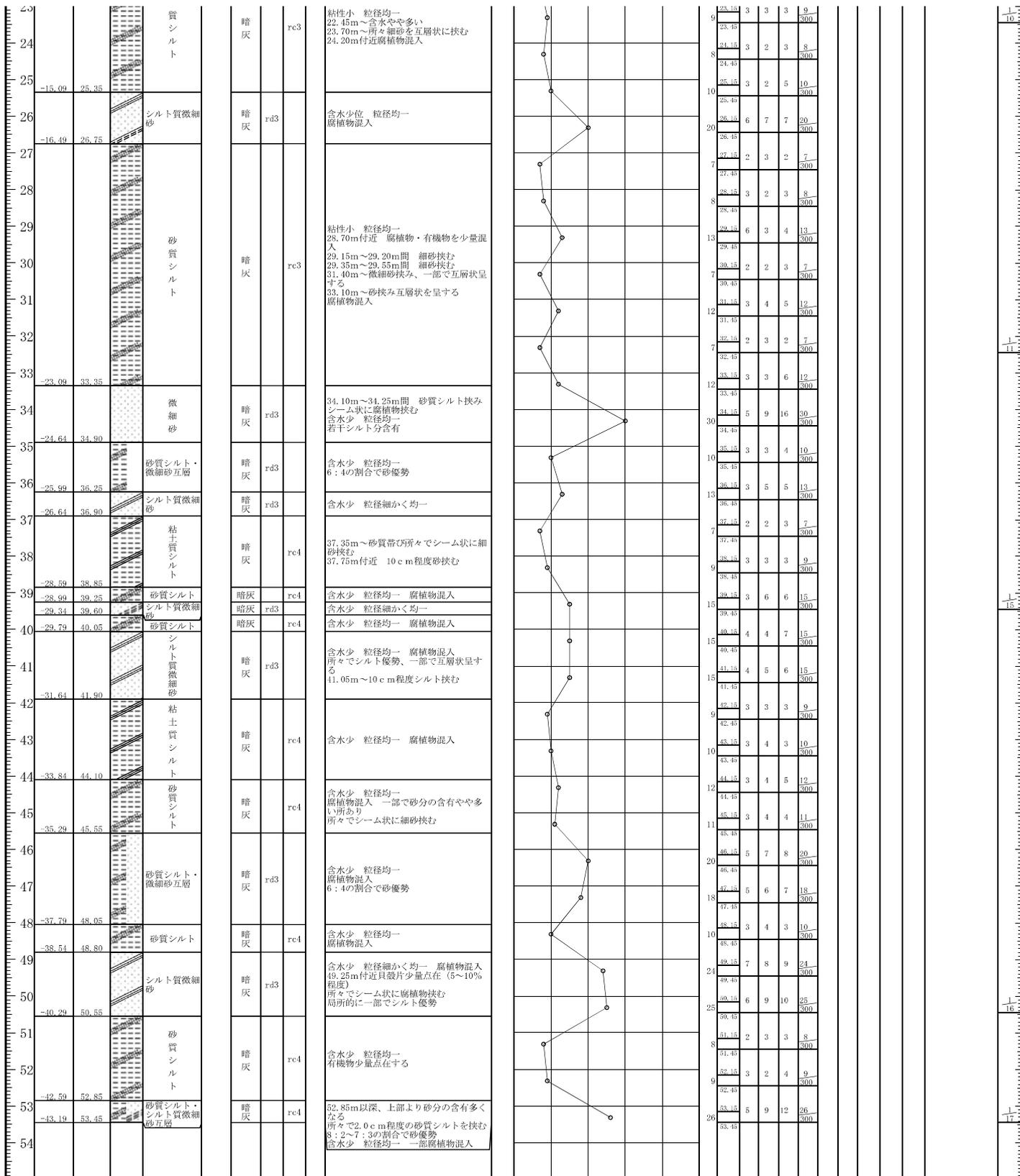
調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

ボーリング名	B-⑤	調査位置	新潟県燕市笈ヶ島地内	北緯	37° 37' 14.16"
発注機関	燕市水道局 経営企画課	調査期間	2018年 1月 16日 ~ 2018年 2月 4日	東経	138° 51' 40.90"
調査業者名	株式会社キタック 電話 025-281-1114	主任技師	佐藤 豊 地質調査士 第11887号	現場代理人	伊藤 文彦 地質調査士 第14028号
コ ン ン ン	佐藤 文彦 地質調査士 第14028号	ボーリング責任者	長沼 政典 地質調査士 第14028号	試験機	YBM-05 DA-2E
孔口標高	T.P. 10.41m	角 度	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	50.45m	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	エンジン NFD-8
				ポンプ	YBM GP-5

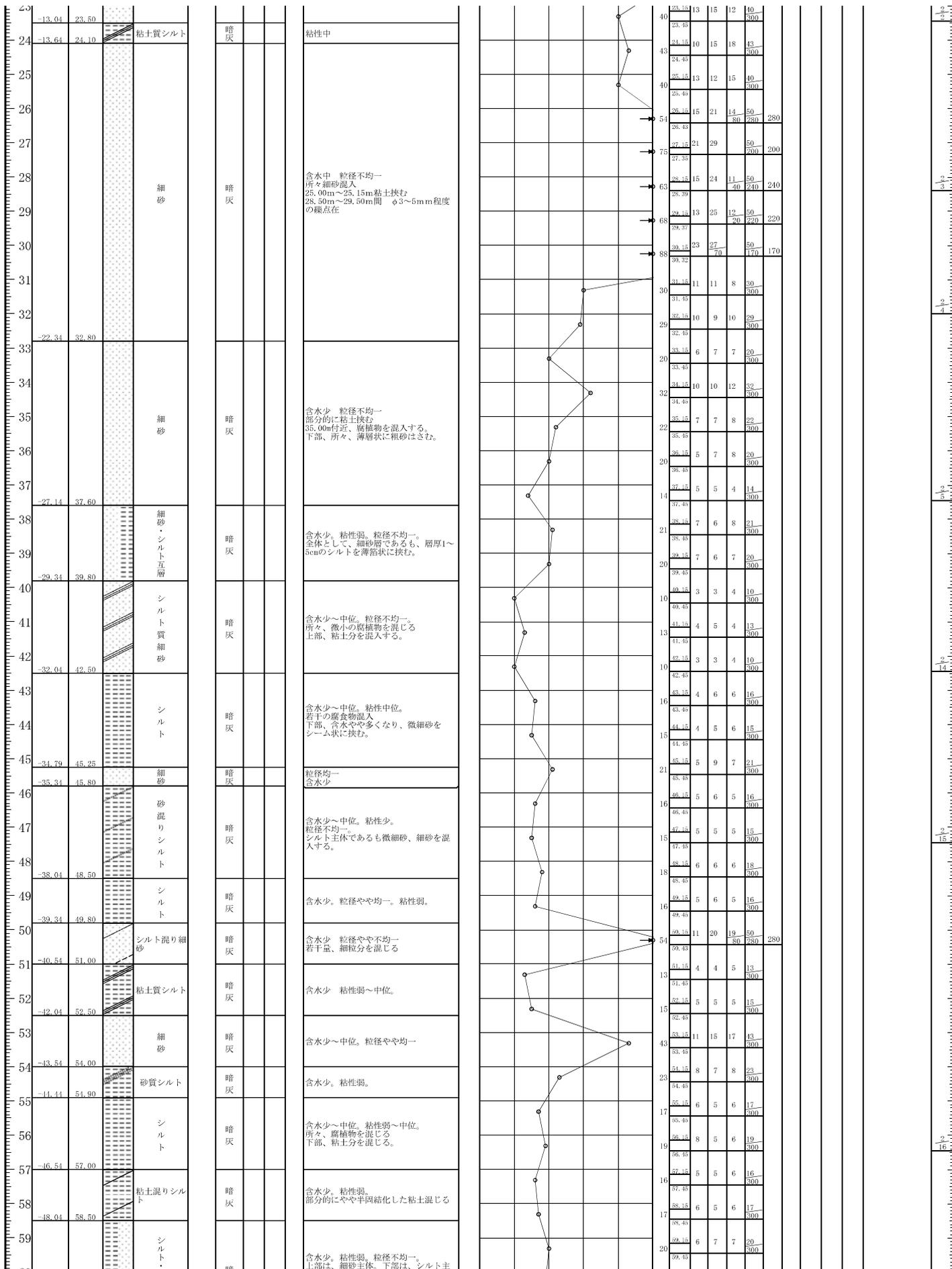


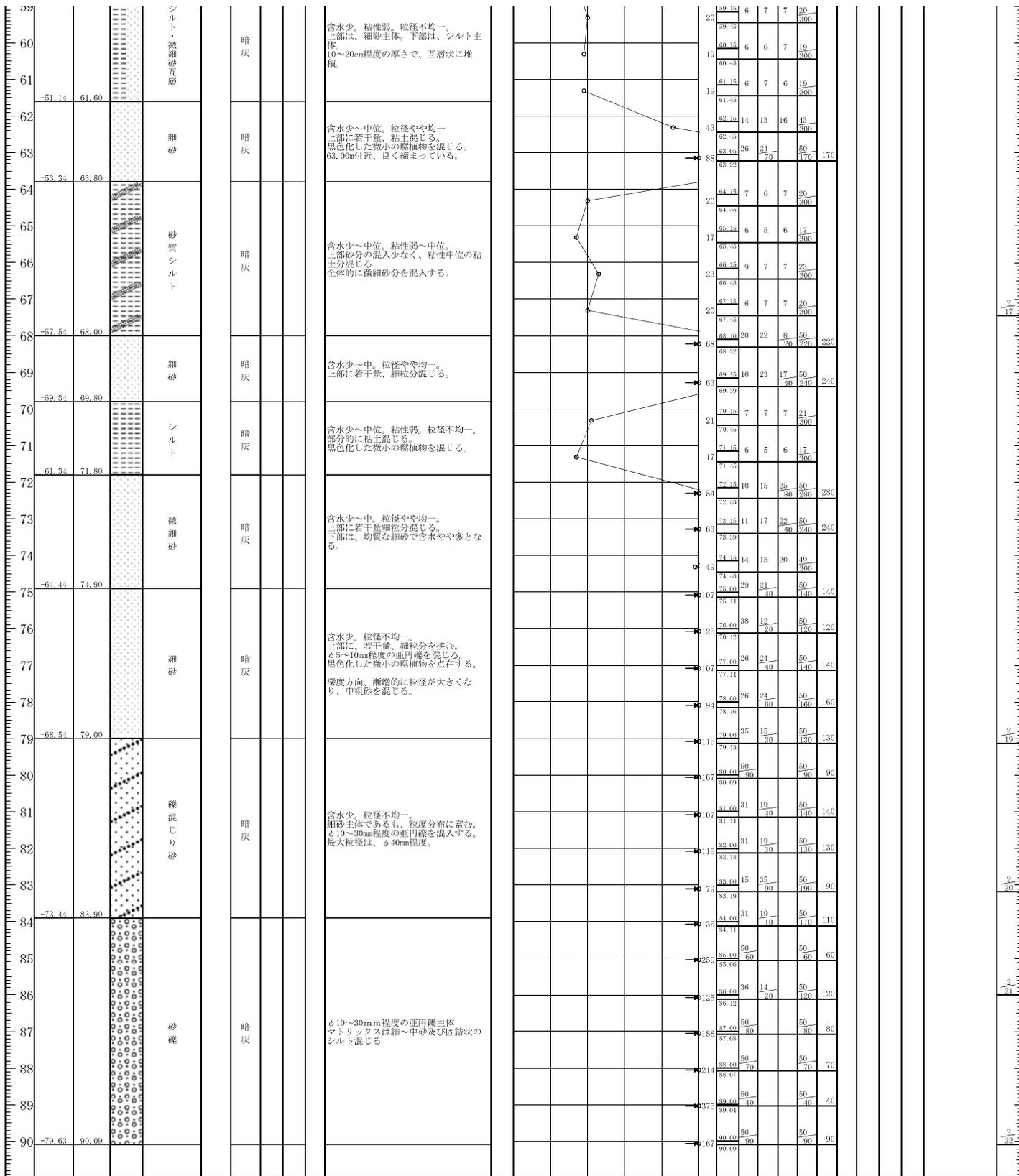












・柱状図 (B-⑧)

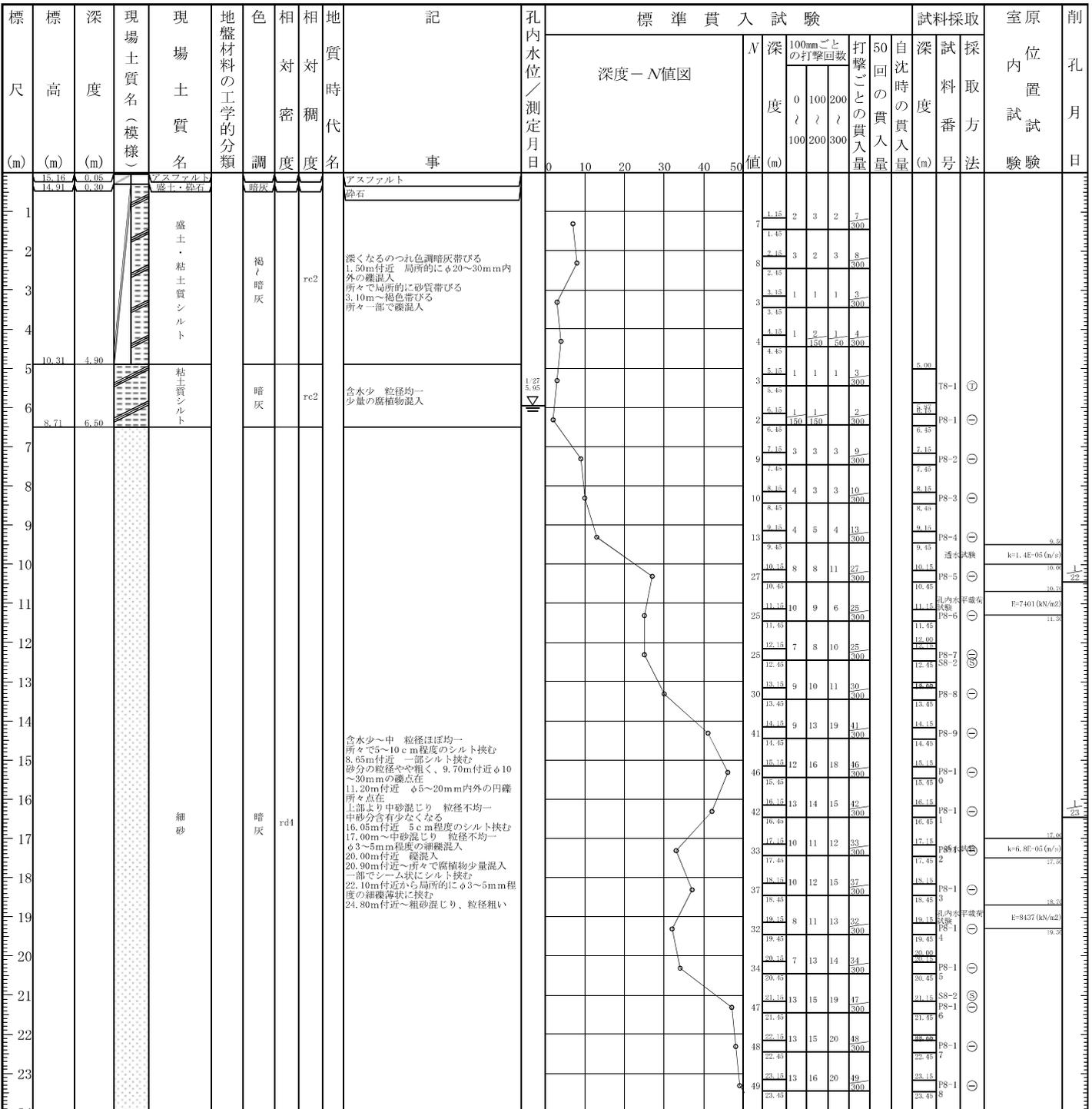
土質ボーリング柱状図 (標準貫入試験)

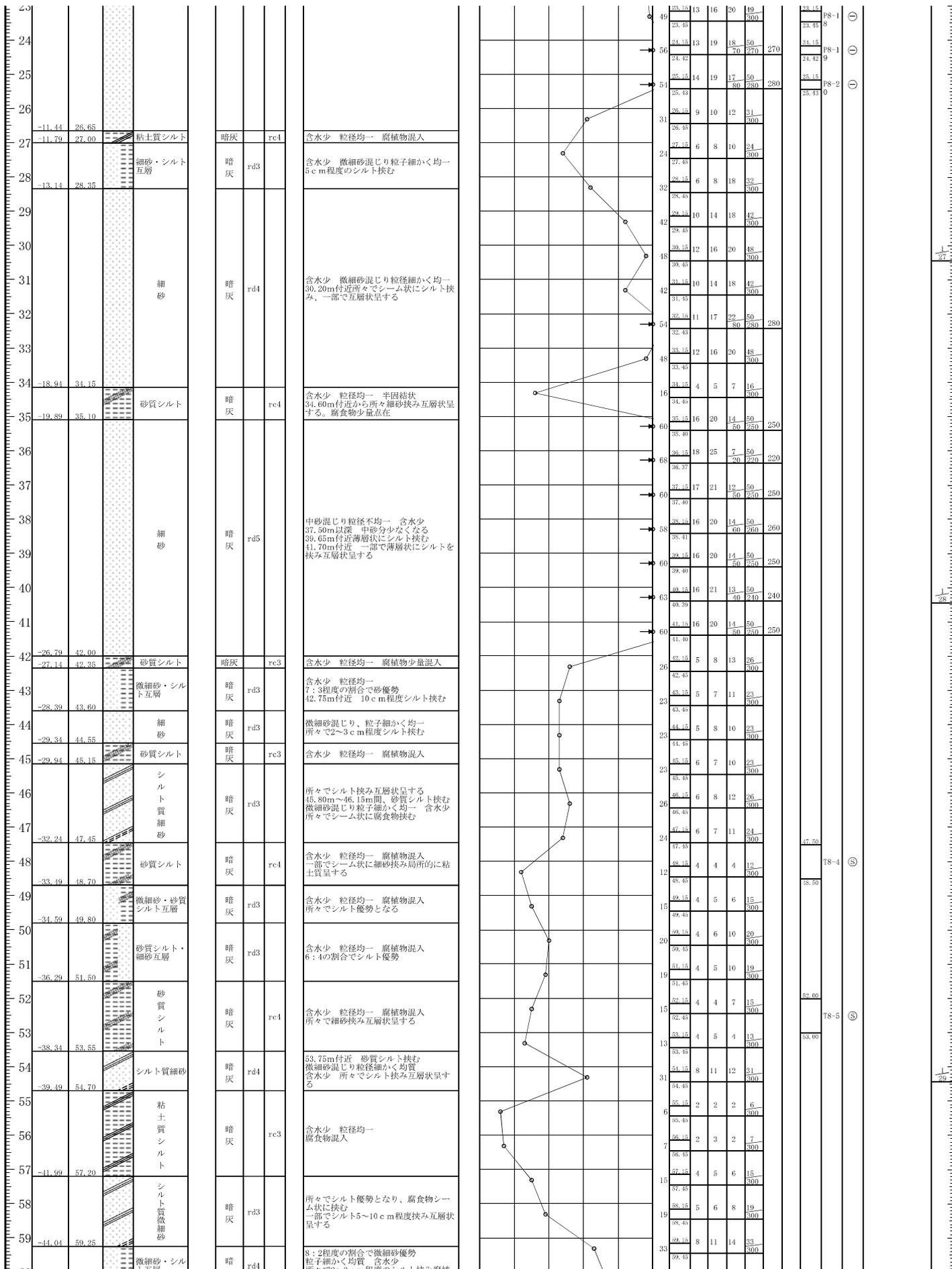
調査名 燕市浄水施設再構築基本設計に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名 浄再委第29-4号

調査目的及び調査対象 上水道 構造物基礎

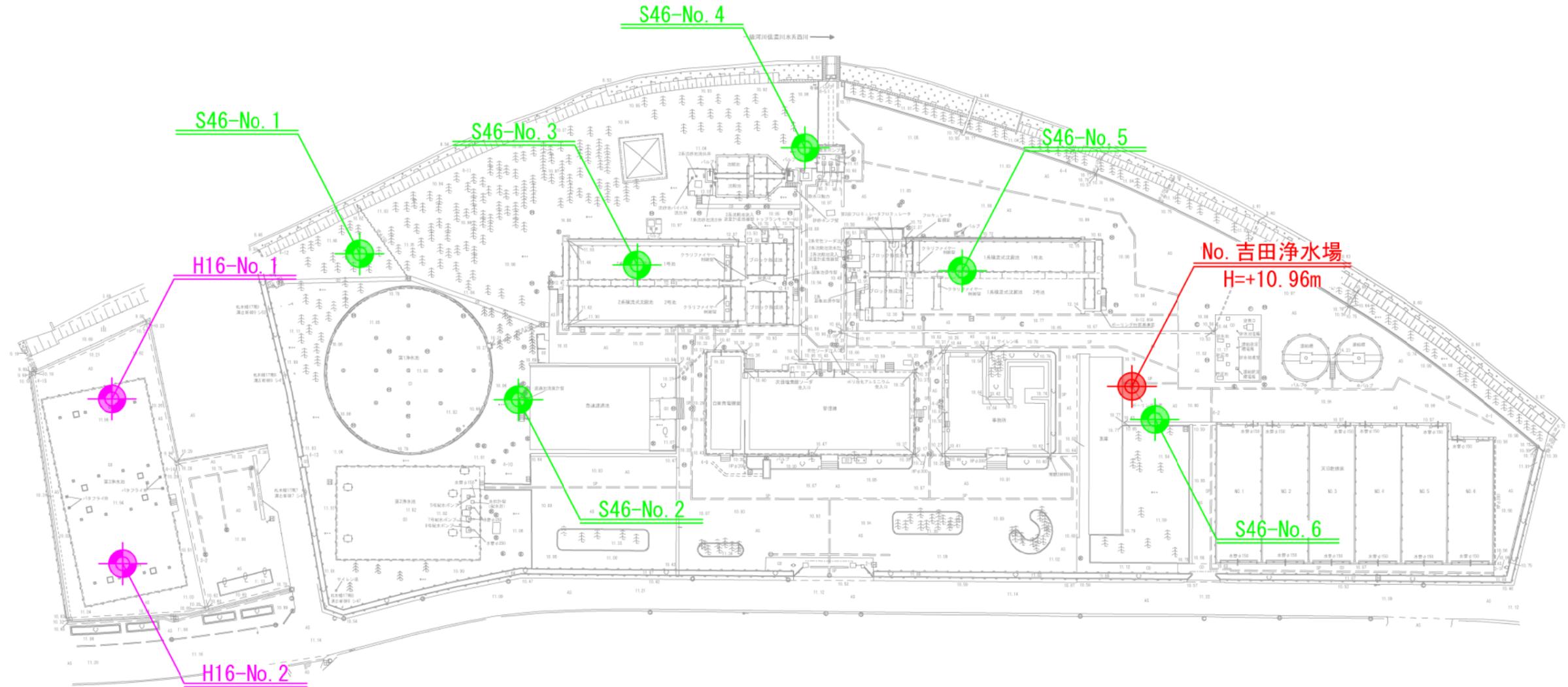
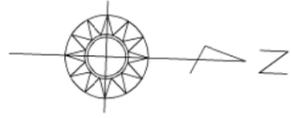
ボーリング名	B-⑧		調査位置	新潟県燕市笈ヶ島地内		北緯	37° 37' 6.91"										
発注機関	燕市水道局 経営企画課			調査期間	2018年 1月 22日 ~ 2018年 2月 20日		東経	138° 51' 39.28"									
調査業者名	株式会社キタック 電話 025-281-1114		主任技師	佐藤 豊 地質調査士 登録番号 第11887号		現場代理人	佐藤 文彦 地質調査士 登録番号 第14028号		ボーリング責任者	岩澤 和之 地質調査士 登録番号							
孔口標高	T.P. 15.21m		角			方位			地盤勾配			使用機種	試錐機 KR150HB エンジン NFD-12		ポンプ	KANO V6	
総削孔長	95.09m		度	0°													







・2 吉田浄水場  
1) 調査地点位置図

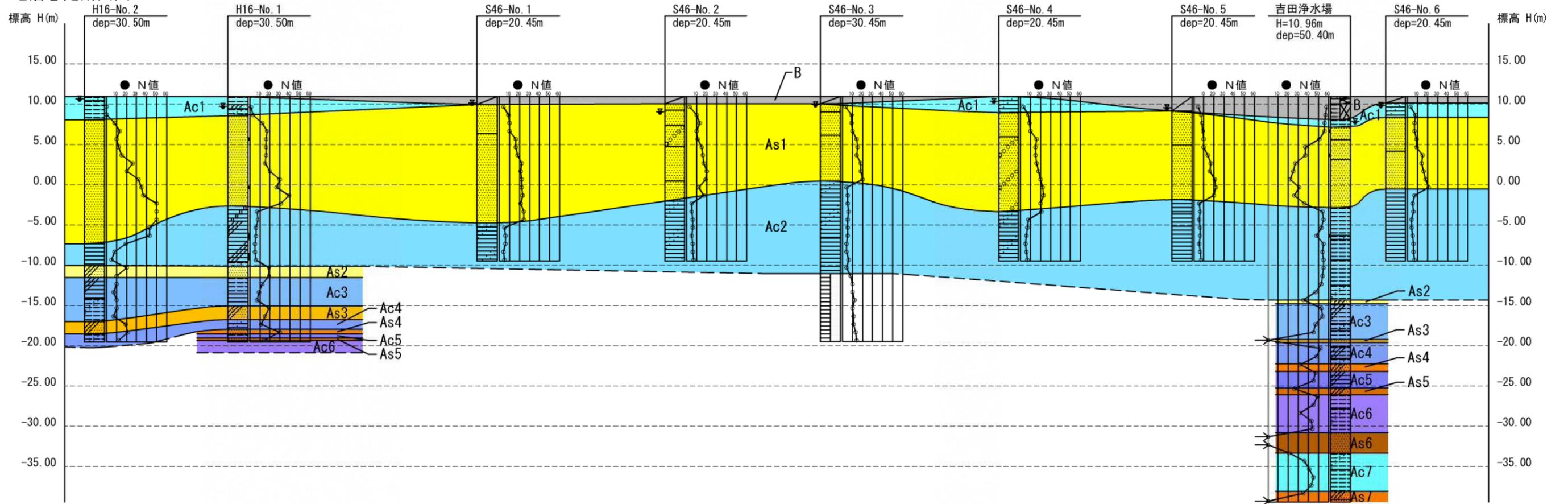


【 凡 例 】

-  : 既存ボーリング調査位置 (S46)
-  : 既存ボーリング調査位置 (H17)
-  : 今回ボーリング調査位置 (H31)

件名	吉田浄水場及び弥彦浄水場耐震診断等 調査業務委託 地質調査業務
図名	調査位置図
縮尺	1/1000
株式会社N J S	

2) 地層想定断面図



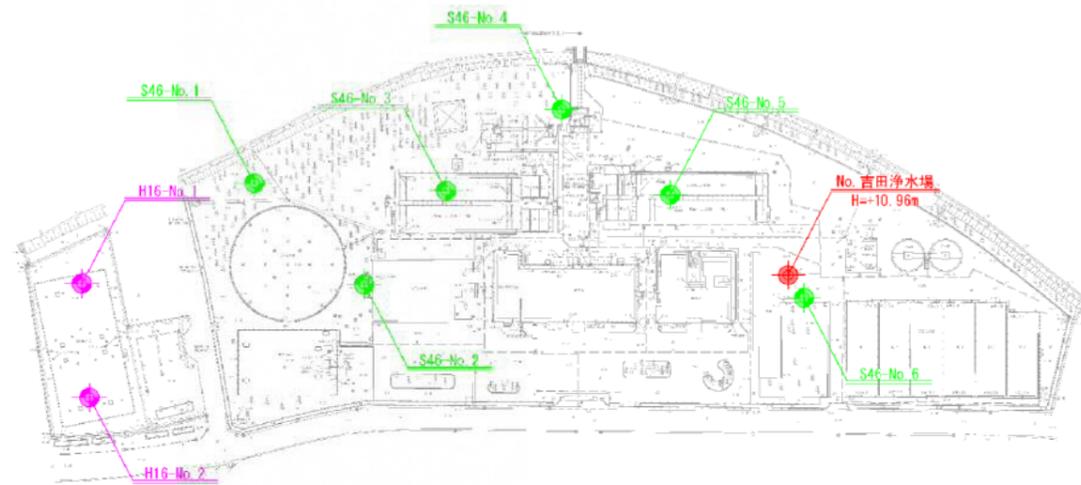
【凡例】

年代	地層名	地層記号	主な土質名	N値 (平均値)	色調	層厚 (m)
現世	表土	B, Ts	埋土・砕石	1.9~4.0	茶灰	0.00~2.85
			埋土・細砂 埋土・砂混りシルト 表土	(2.9)	暗紫灰 暗紫	
	第1粘性土	Ac1	シルト 砂質シルト 砂混りシルト	0.0~8.0 (2.7)	暗紫 灰紫 暗紫	0.00~2.90
	第1砂質土	As1	細砂 中粒砂 粗粒砂 小磯混り細砂	3.0~57.7 (18.7)	青灰 暗紫灰 暗紫	8.90~15.40
	第2粘性土	Ac2	シルト 砂質シルト 砂混りシルト 砂質粘土	4.0~13.0 (5.8)	暗青灰 暗紫	2.70~11.50
	第2砂質土	As2	シルト質細砂 微細砂	10.0~20.0 (17.0)	暗紫	0.00~1.50
	第3粘性土	Ac3	粘土質シルト 砂質シルト 砂混りシルト シルト 粘土	6.0~15.0 (9.2)	暗青灰	0.00~5.45
	第3砂質土	As3	細砂 シルト質微砂	15.0~21.0 (18.5)	暗紫灰 暗紫	0.00~1.70
	第4粘性土	Ac4	砂混り粘土 粘土質シルト 砂質シルト	8.0~12.0 (10.8)	暗青灰	0.00~2.65
	第4砂質土	As4	シルト質細砂 微砂	30.0	暗紫	0.00~0.95
	第5粘性土	Ac5	シルト質粘土 シルト	15.0	暗青灰	0.00~2.05
	第5砂質土	As5	シルト質細砂 微砂	—	暗紫	0.00~0.85
	第6粘性土	Ac6	砂混りシルト 砂質シルト シルト	11.0~28.0 (17.4)	暗青灰 暗紫	0.00~4.70
	第6砂質土	As6	細砂	60.0以上 (60.0以上)	暗紫	0.00~2.55
第7粘性土	Ac7	砂質シルト 砂混りシルト	15.0~24.0 (18.8)	暗青灰	0.00~4.75	
第7砂質土	As7	シルト質細砂 細砂	25.0~60.0以上 (42.5)	暗青灰	0.00~1.35	

※S46の表層で確認された「砂質土」については表記を「表土」に変更し、今回調査で確認された埋土と一緒に集計した。  
 ※S46-No. 3のGI-22.00~30.45mについては、詳細な土層区分がされていないため集計から除外した。  
 ※換算N値は上限を60とした。  
 ※2つの層にまたがったN値は上表から除外した。

既存柱状図の孔口標高が不明のため、一律同一の高さで標記した。

件名	吉田浄水場及び弥彦浄水場耐震診断等 調査業務委託 地質調査業務
図名	土層断面想定図
縮尺	縦：1/500 横：1/1000
株式会社NJS	



3) 柱状図  
・柱状図 (S46-No. 1)

土質柱状断面図

調査名 吉田町新浄水場地帯調査

調査地名 吉田町西本町

掘進方法 D-5V式

調査年月日 S46年2月5日~S46年2月8日

総掘進長 20<sup>m</sup>45<sup>cm</sup>

施工者 北陸電気株式会社

調査名番号 11

使用機械名 大和150<sup>cm</sup>

現場主任技術者 瀬外春

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対湿度 測定度又	試料番号	観察	孔内水位 及 (m)	標準貫入試験					
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎の打撃回数			N 値
													10 cm	20 cm	30 cm	
1	11 <sup>m</sup> 00	1.00	X	1.00	砂壤土	褐色			0.80	1.15	4/30	1	2	1		
2										1.45	8/30	3	3	3		
3										2.45	10/30	3	3	4		
4										3.45	10/30	3	2	5		
5	4 <sup>m</sup> 60	3.60			中粒砂	暗褐色				4.45	10/30	5	4	7		
6										5.45	16/30	6	3	7		
7										6.45	16/30	7	5	6		
8										7.45	12/30	6	8	4		
9										8.45	22/30	7	8	6		
10										9.45	22/30	6	8	8		
11										10.45	22/30	7	8	7		
12										11.45	23/30	8	8	7		
13										12.45	21/30	6	9	6		
14										13.45	24/30	7	8	9		
15										14.45	24/30	8	8	8		
16	15 <sup>m</sup> 40	15.40			粗粒砂	黄棕色				15.45	5/30	1	1	3		
17										16.45	6/30	2	1	3		
18										17.45	6/30	2	2	2		
19										18.45	4/30	1	2	1		
20	20 <sup>m</sup> 45	20.45			砂質粘土	暗灰色				19.45	5/30	2	2	1		
21										20.45						
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																

・柱状図 (S46-No. 2)

土質柱状断面図

調査名 吉田町新浄水場地質調査

調査地名 吉田町西木田地内

掘進方法 D-クリ式

北設製泉株式会社

調査年月日 S 46年 1月30日 ~ S 46年 2月 4日

総掘進長 20<sup>m</sup> 45<sup>cm</sup>

施工者

調査名番号 No. 2

使用機械名 大和 150<sup>mm</sup>

現場主任技術者 洲 外 春

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対調度 調度文度	試料番号	観察	孔内水層所及 (m)	標準貫入試験								
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎の打撃回数			N 値			
													10 cm	20 cm	30 cm	0	20	40	60
1		0.90	0.90	0.90	砂壤土	褐色			細作粘土 等混じり 粒径分布は 全体に不均質が多い	1.15	3/30	1	1	1					
2		1.70	0.80	0.80	中粒砂	褐色			と3と3の中3%程度の のれんを含む	1.45	10/30	3	3	4					
3			1.90	1.90	粗粒砂	赤褐色				1.15	13/30	4	4	5					
4		3.60							中3~5%のれんを含む 透水性はよく 30%程度の透水性がある。 16%附近に褐色の粘砂 とれん状にはさま	3.45	10/30	2	4	4					
5					小粒砂					4.15	11/30	3	4	4					
6		6.20	2.60	2.60	粗粒砂	褐色				5.15	11/30	7	3	5					
7									粒径分布は 中3%程度のれんを含む 石炭屑が多く全体に 淡白を帯びる。	6.15	15/30	7	4	5					
8										7.15	16/30	6	5	6					
9										8.15	17/30	8	5	7					
10		10.50	4.30	4.30	粗粒砂	青灰色			と3と3の粗粒砂 をまじ	9.15	20/30	7	7	5					
11										9.45	19/30	7	7	5					
12										10.45	12/30	3	3	6					
13		13.00	2.50	2.50	中粒砂	青灰色				11.15	17/30	3	8	6					
14									中8%の植物黒色腐植 物認め。含れん少く 光沢がある。	11.45	5/30	2	1	2					
15									細砂とと3と3のれん状に 含む。16%附近の粘土は かたじけなく 17%附近の粘土は含れ多く 粘着力大。	12.15	5/30	3	1	1					
16									16%以下限の粘土は 全体に腐植物が少く 又含れん多量が多。	12.45	6/30	3	2	1					
17										13.15	5/30	3	1	1					
18										13.45	6/30	2	2	2					
19										14.15	6/30	2	2	2					
20		20.45	7.45	7.45	石/質粘土	暗灰色			葉理状に腐植物認め	14.45	7/30	2	2	3					
21										15.15	7/30								
22										15.45									
23										16.15									
24										16.45									
25										17.15									
26										17.45									
27										18.15									
28										18.45									
29										19.15									
30										19.45									
										20.15									
										20.45									

・柱状図 (S46-No. 3)

土質柱状断面図

調査名 吉田町新浄水場地復調査

調査地名 吉田町西太田地内  
 調査年月日 46年2月10日~46年2月15日  
 調査名番号 13

掘進方法 D-タリ式

総掘進長 30<sup>m</sup>45<sup>cm</sup>

施工者 北陸鑿泉株式會社

使用機械名 大和150<sup>HP</sup>

現場主任技術者 堀 外春

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対稠密度	試料番号	観察	孔内水位及(m)	標準貫入試験					
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎の打撃回数			N 値
													10 cm	20 cm	30 cm	
1	0.90	0.90	0.70	0.20	砂壤土	茶褐色			細粒土 草根を混入	1.00	1.15	3/30	1	1	1	
2	1.90	1.90	1.00	1.00	粗粒砂	暗褐色			固形物黑色炭化物を認めず。	1.00	1.45	3/30	2	3	4	
3									金黃色赤褐色の鉄物粒子を含む。	1.00	2.15	9/30	3	3	3	
4										4.5	3.45	9/30	2	4	4	
5	4.80	4.80	2.90	2.90	粗粒砂	暗褐色				4.5	4.15	10/30	6	3	5	
6									黒色母石炭粒子を多く含む。	4.5	5.15	14/30	7	4	4	
7									含水が多い。	4.5	6.45	15/30	5	4	5	
8									粗粒砂は角礫が小さく粒の分布が広い。	4.5	7.15	14/30	7	5	6	
9										4.5	8.45	18/30	4	3	6	
10										4.5	9.15	18/30	8	5	7	
11	10.50	10.50	5.00	5.00	粗粒砂	暗灰色				4.5	9.45	20/30	2	1	1	
12									11%腐食の未消化状臭気あり。	4.5	11.15	4/30	2	1	2	
13									12%のピットを多数混せ全体の色調が黒色を帯びてゐる。	4.5	11.45	5/30	3	1	1	
14									腐食物が少ない。	4.5	12.15	5/30	2	2	2	
15									14%の細石が少なく粘着が大きい。	4.5	13.45	6/30	3	1	1	
16									15%の腐食物量に侵入気味は含水少しい。	4.5	14.15	5/30	2	1	2	
17										4.5	15.15	5/30	1	2	2	
18	17.60	17.60	7.00	7.00	砂質粘土	暗灰色				4.5	16.45	3/30	2	1	1	
19									上層では指圧で容易にヒビ状の粘着が大きい。全体に腐食物少しい。	4.5	17.15	4/30	2	1	1	
20									下層には粘着が強い。含水大く。炭泥がある。	4.5	18.45	3/30	3	2	1	
21										4.5	19.15	6/30	1	2	1	
22	22.00	22.00	4.40	4.40	粘土	暗灰色				4.5	20.45	4/30	3	3	2	
23									全体に腐食物を混入している。	4.5	21.15	3/30	3	2	5	
24										4.5	22.45	10/30	3	3	4	
25										4.5	23.15	10/30	4	4	4	
26										4.5	24.45	12/30	2	4	4	
27										4.5	25.15	10/30	3	4	4	
28										4.5	26.45	11/30	3	3	5	
29									20%以下限10%まで砂質粘土	4.5	27.15	11/30	5	4	4	
30	30.45	30.45	8.45	8.45	砂質粘土	暗灰色				4.5	28.45	13/30	6	3	5	
										4.5	29.15	14/30				
										4.5	30.45					

・柱状図 (S46-No. 4)

土質柱状断面図

調査名 吉田町新浄水場 地質調査

調査地名 吉田町西大田地区

掘進方法 0-2リ式

調査年月日 S46年2月16日 ~ S46年2月18日

総掘進長 20<sup>M</sup> 45<sup>cm</sup>

施工 北陸 豊泉株式会社

調査名番号 14

使用機械名 大知 150<sup>型</sup>

現場主任技術者 瀬外春

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対密度	試料番号	観察	孔内水位所及 (m)	標準貫入試験								
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎の打撃回数			N 値			
													10 cm	20 cm	30 cm	0	20	40	60
1									上限側作製土 軽混み粘土	0.60	1.15	3/30	1	1	1				
2		2.00		2.00	砂質粘土	褐色					1.45	2/30	2	3	3				
3									含水多し粗粒多量 石炭粒多量含まれ こぼれ全層が 淡白色を呈する。		2.15	8/30	3	3	3				
4											2.45	9/30	3	3	3				
5		5.00		3.00	粗粒砂	青灰色			Very stiff		3.15	10/30	2	4	4				
6											4.15	10/30	2	4	4				
7									丸味あり石炭を 混じりて 粗粒多量		4.45	16/30	6	3	7				
8											5.15	15/30	7	3	5				
9									粒多量含まれ 下部に粘土混じり		5.45	15/30	7	3	5				
10											6.15	15/30	7	3	5				
11									Very stiff		6.45	15/30	7	3	5				
12											7.15	16/30	7	4	5				
13											7.45	18/30	7	5	6				
14											8.15	18/30	7	5	6				
15											8.45	20/30	8	5	7				
16											9.15	20/30	8	5	7				
17											9.45	20/30	8	5	7				
18											10.15	20/30	8	5	7				
19											10.45	22/30	6	8	8				
20											11.15	22/30	6	8	8				
21											11.45	23/30	8	8	7				
22											12.15	23/30	8	8	7				
23											12.45	20/30	7	7	6				
24											13.15	20/30	7	7	6				
25											13.45	21/30	6	7	8				
26											14.15	21/30	6	7	8				
27											14.45	8/30	2	2	4				
28											15.15	8/30	2	2	4				
29											15.45	2/30	3	2	2				
30											16.15	2/30	3	2	2				
31											16.45	6/30	2	2	2				
32											17.15	6/30	2	2	2				
33											17.45	5/30	1	2	2				
34											18.15	5/30	1	2	2				
35											18.45	6/30	2	1	3				
36											19.15	6/30	2	1	3				
37											19.45	3/30	3	2	2				
38											20.15	2/30	3	2	2				
39											20.45	2/30	3	2	2				

・柱状図 (S46-No. 5)

土質柱状断面図										調査名 吉田町新浄水場地質調査									
調査地名 吉田町西大田代内					掘進方法 O-2リ式					北陸興業株式会社 建設									
調査年月日 2016年2月19日~2016年2月22日					総掘進長 20 <sup>m</sup> 45 <sup>cm</sup>					施工者									
調査名番号 105					使用機械名 大和150 <sup>mm</sup>					現場主任技術者 堀外春									
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対湿度 測定度	試料番号	観察	孔内 水位及 (m)	標準貫入試験								
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎の打撃回数			N 値			
											10 cm	20 cm	30 cm	0	20	40	60		
1		1.80		1.80	砂質土	褐色			上層砂質土 含水量多く柔らかく。	1.40	1.15	3	1	1					
2									含水量多く全層に かたまりあり。	1.45	7	2	2	3					
3										2.15	7	3	3	2					
4										2.45	8	3	3	3					
5										3.15	8	3	3	3					
6		6.00		4.20	粗粒砂	褐色			角礫法に付加多量 粒径分布は かたまりあり 透水性多く30% の透水性あり。	4.15	9	3	3	3					
7										4.45	9	2	4	4					
8										5.15	10	2	4	4					
9										5.45	10	3	3	4					
10										6.15	10	3	3	4					
11										6.45	10	3	3	5					
12										7.45	12	3	6	8					
13		12.80		6.80	粗粒砂	青灰色				8.15	12	3	6	8					
14										8.45	16	7	4	5					
15										9.15	16	7	4	5					
16										9.45	21	7	8	6					
17										10.15	21	7	8	6					
18										10.45	21	7	8	6					
19										11.15	22	6	8	8					
20										11.45	22	6	8	8					
21		14.60		1.80	粘土	青色			角礫法に付加多量 粒径分布は かたまりあり 透水性多く30% の透水性あり。	12.15	20	6	8	6					
22										12.45	20	6	8	6					
23										13.15	5	1	1	3					
24										13.45	5	1	1	3					
25										14.15	6	2	1	3					
26										14.45	6	2	2	1					
27										15.15	5	2	2	1					
28										15.45	6	3	2	1					
29										16.15	6	3	2	1					
30		20.45		7.80	粘土	暗褐色			全層に細粒粘土の 層から成り15%程度の 腐植質多量混入あり。	16.45	6	2	2	2					
31										17.15	6	2	2	2					
32										17.45	3	3	1	1					
33										18.15	5	3	1	1					
34										18.45	6	3	2	1					
35										19.15	6	3	2	1					
36										19.45	7	3	2	2					
37										20.15	7	3	2	2					
38										20.45	7	3	2	2					

・柱状図 (S46-No. 6)

土質柱状断面図										調査名 吉田町新築水場 地質調査																	
調査地名 吉田町西太田地内					掘進方法 0-99式					北 豊 興 泉 株 式 有 限 公 司																	
調査年月日 S46年2月23日~S46年2月26日					総掘進長 20 <sup>m</sup> 45 <sup>cm</sup>					施工 堀 外 春																	
調査名番号 K2 6					使用機械名 大和150 <sup>mm</sup> 型					現場主任技術者																	
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対調密度又度	試料番号	観察	湧水水位及(m)	標準貫入試験																
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎の打撃回数			N 値											
											10 cm	20 cm	30 cm	0	20	40	60										
1		0.80	X	0.80	砂壤土	褐色			細砂粘土 草根混じり 含水多し細砂多 し多し。	1.10	1.15	3/30	1	1	1												
2		2.60		2.60	砂質粘土	褐色			23と23月砂層 中4cm前後に混じり 全層に含水多し ゆるい砂。	1.45	8/30	2	2	4													
3										2.45	2/30	3	2	2													
4											3.15	7/30	2	2	3												
5		6.80			中粒砂	茶褐色			stiff		4.15	7/30	2	2	3												
6															4.45	9/30	3	3	3								
7																5.15	9/30	3	3	3							
8		11.50			粗粒砂	青灰色			very stiff		5.45	9/30	5	2	2												
9																5.45	9/30	5	2	2							
10																6.15	9/30	5	2	2							
11		11.50			粗粒砂	青灰色			very stiff		7.15	15/30	7	3	5												
12																7.45	14/30	6	3	5							
13																8.15	14/30	6	3	5							
14		11.50			粗粒砂	青灰色			Medium		8.45	16/30	7	3	6												
15																9.15	16/30	7	3	6							
16																9.45	18/30	7	5	6							
17		11.50			粗粒砂	青灰色			Medium		10.15	18/30	7	5	6												
18																10.45	21/30	8	5	8							
19																11.15	21/30	8	5	8							
20		20.45			粘土	青灰色			Medium		11.45	7/30	3	2	2												
21																12.15	5/30	1	2	2							
22																12.45	5/30	1	2	2							
23		20.45			粘土	青灰色			Medium		13.15	6/30	2	1	3												
24																13.45	6/30	2	1	3							
25																14.15	4/30	2	1	1							
26		20.45			粘土	青灰色			Medium		14.45	4/30	2	1	1												
27																15.15	4/30	2	1	1							
28																15.45	4/30	2	1	1							
29		20.45			粘土	青灰色			Medium		16.15	4/30	2	1	1												
30																16.45	5/30	2	2	1							
31																17.15	5/30	2	2	1							
32		20.45			粘土	青灰色			Medium		17.45	6/30	2	2	2												
33																18.15	6/30	2	2	2							
34																18.45	6/30	2	1	3							
35		20.45			粘土	青灰色			Medium		19.15	6/30	2	1	3												
36																19.45	7/30	3	2	2							
37																20.15	7/30	3	2	2							
38		20.45			粘土	青灰色			Medium		20.45	7/30	3	2	2												
39																											
40																											

・柱状図 (H16-No.1)

ボーリング柱状図

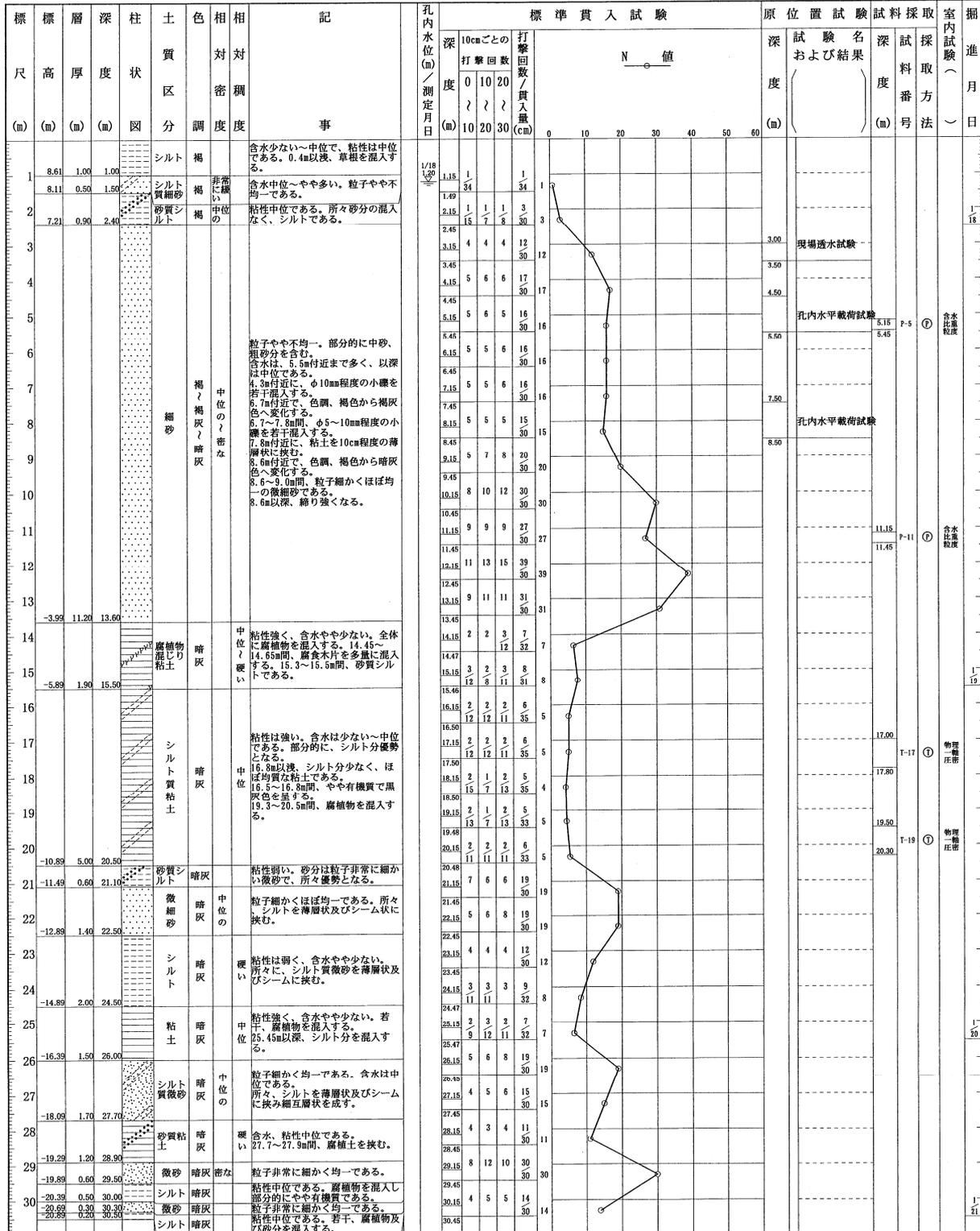
調査名 平成16年度 吉田町浄水場第3配水池築造工事詳細設計に係る地質調査  
業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	吉田町西太田 地内			北緯	37° 40' 9.0"			
発注機関	吉田町役場 企業課			調査期間	平成17年1月18日～17年1月26日			東経	138° 52' 8.0"		
調査業者名	株式会社 興和 電話(025-281-8815)		主任技師	高橋 浩之		現場代理人	齊藤 慶一郎 鑑定者 齊藤 慶一郎		ボーリング責任者	齊藤 隆満	
孔口標高	E <sub>L</sub> =+9.608m		角	180°上 90° 下0°		方	北0° 90°東 270°西 180°南		地盤勾配	鉛直 水平0°	
総掘進長	30.50m		使用機種	YBM-05		ハンマー	落下用具		半自動落下方式		
			エンジン	NFAD-8		ポンプ	V5-P				





・柱状図 (No. 吉田浄水場)

ボーリング柱状図

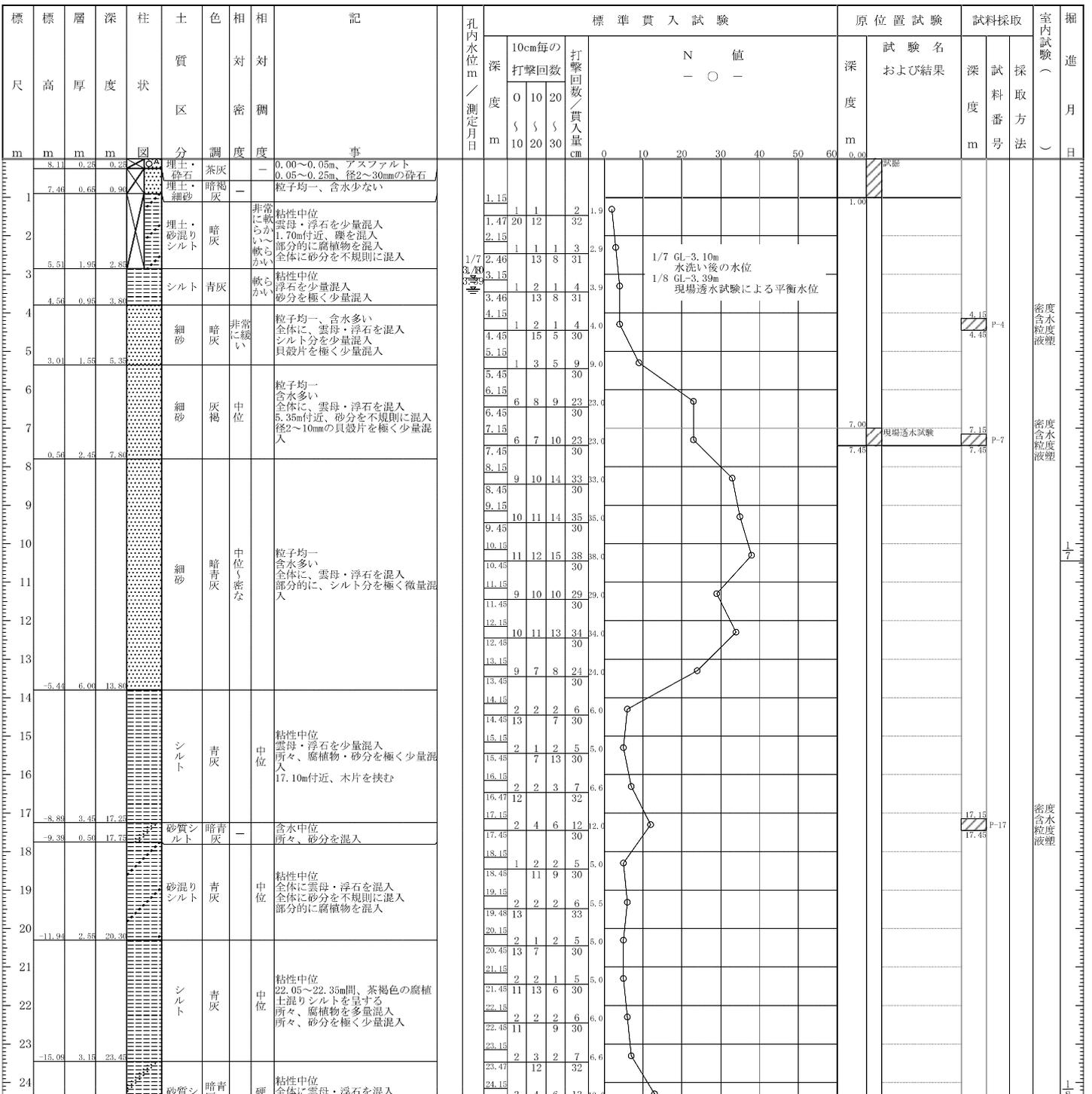
調査名 吉田浄水場及び弥彦浄水場耐震診断等調査業務委託 地質調査業務

ボーリングNo. 181278

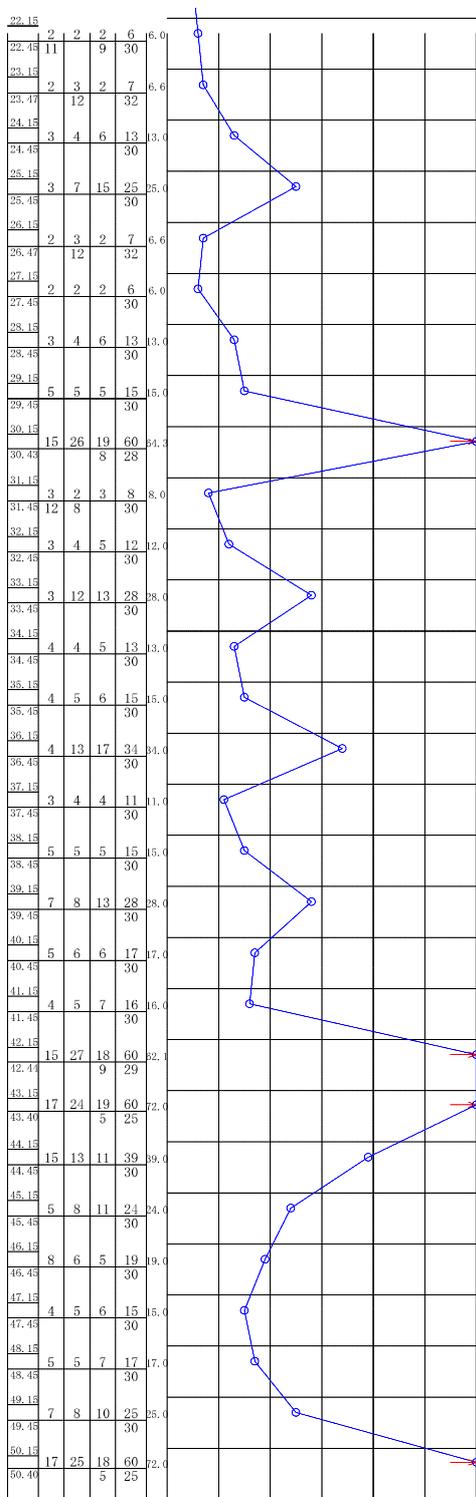
事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	吉田浄水場	調査位置	新潟県燕市 (吉田浄水場、弥彦浄水場内)				北緯		
発注機関	燕市水道局		調査期間	平成31年1月7日～31年1月10日			東経		
調査業者名	株式会社NJS	主任技師	成田 健太郎	現場代理人	成田 健太郎	コア鑑定者	目黒 利菜	ボーリング責任者	千葉 伸男
孔口標高	H +8.36m	角	180°上 90°	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-5 エンジン ヤンマー-NFD9
総掘進長	50.40m	度						ハンマー落下用具	ポンプ
									半自動落下装置 YBM GP-5

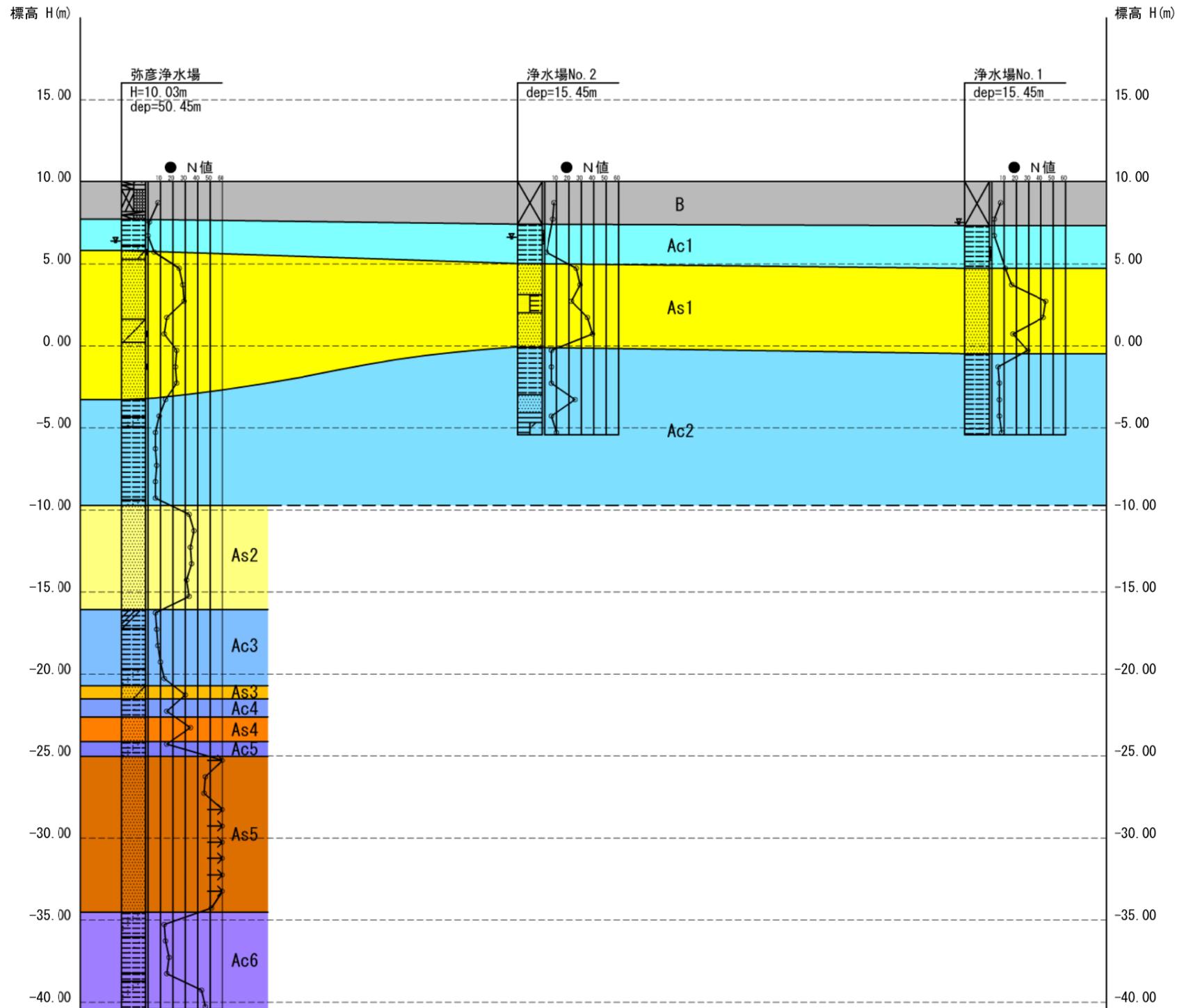


22				ルト	炭	位	土混リシルトを呈する 所々、腐植物を多量混入 所々、砂分を極く少量混入
23	-15.06	3.15	23.45				
24				砂質シルト	暗青 灰～暗灰	硬い	粘性中位 全体に雲母・浮石を混入 所々、腐植物を微量混入 所々、砂分を混入
25	-16.94	1.85	25.30				
26	-17.38	0.45	25.75	シルト 質細砂	暗青 灰	—	粒子均一、含水中位 全体に雲母・浮石を混入 全体にシルト分を混入
27				粘土質 シルト	暗青 灰	中位	粘性強い 全体に雲母・浮石を混入 所々、砂を極く少量混入
28	-19.84	2.45	28.20				
29	-20.65	0.85	29.05	砂質シルト	暗青 灰	—	粘性中位 腐植物を少量混入 部分的に砂分を多量混入
30	-21.84	1.15	30.20	砂混り シルト	暗青 灰	硬い	粘性中位 腐植物を少量混入 所々、砂分を混入する
31	-22.18	0.35	30.55	細砂	暗青 灰	—	粒子均一、含水少ない
32	-22.69	0.50	31.05	砂混り 粘土	暗青 灰	—	粘性強い 腐植物を多量混入 全体に砂を不規則に混入
33	-24.19	1.50	32.55	粘土質 シルト	暗青 灰	硬い	粘性強い 全体に雲母・浮石を混入 全体に砂分を混入
34	-24.84	0.65	33.20	砂質シルト	暗青 灰	—	粘性中位 全体に、雲母・浮石を混入 腐植物を少量混入 所々、砂を互層状に薄く挟む
35	-25.79	0.95	34.15	シルト 質細砂	暗青 灰	—	粒子均一、含水少ない 部分的にシルト分多く、互層状に 薄く挟む
36	-27.84	2.05	36.20	シルト 質粘土	暗青 灰	硬い	粘性強い 全体に、浮石を混入 所々、砂を薄く挟む
37	-28.69	0.85	37.05	シルト 質細砂	暗青 灰	—	粒子均一、含水少ない 所々、シルト分を薄く挟む
38				砂混り シルト	暗青 灰	硬い	粘性中位 全体に砂分を不規則に混入
39	-30.38	1.70	38.75				
40				砂質シルト	暗青 灰	非常に硬い	粘性中位 全体に雲母・浮石を混入 全体に砂分を混入 腐植物を極く少量混入
41							
42	-33.38	3.00	41.75	細砂	暗青 灰	非常に密な	粒子均一 含水少ない 全体に雲母・浮石を混入 所々、シルト分を極く薄く挟む
43							
44	-35.94	2.55	44.30				
45				砂質シルト	暗青 灰	非常に硬い	粘性中位 全体に、雲母・浮石を混入 腐植物を極く微量混入 部分的に砂分を互層状に薄く挟む
46	-37.99	2.05	46.35				
47				砂混り シルト	暗青 灰	非常に硬い	粘性中位 全体に、雲母・浮石を混入 腐植物を極く少量混入 46.90～47.10m間、砂分を挟む
48							
49	-40.69	2.70	49.05	シルト 質細砂	暗青 灰	中位	粒子均一、含水少ない 所々、砂分を互層状に薄く挟む
50	-42.04	0.35	50.40	細砂	暗青 灰	非常に密な	粒子均一、含水多い 所々、シルトを薄く挟む





2) 地層想定断面図



【凡例】

年代	地層名	地層記号	主な土質名	N値 (平均値)	色調	層厚 (m)
現世	埋土・盛土	B	埋土・砕石	1.9~8.0 (6.4)	黒灰 暗灰 灰褐	2.30~2.70
			埋土・粘土 埋土・礫質土 コンクリート			
完 新 世 層	第一粘性土層	Ac1	シルト 砂質シルト	0.0~2.0 (1.2)	暗青緑灰 暗灰 灰褐	1.90~2.60
	第一砂質土層	As1	シルト混り細砂 細砂 シルト・細砂互層	13.0~44.0 (26.5)	暗灰 灰褐	5.10~9.10
	第二粘性土層	Ac2	シルト 砂質シルト シルト質細砂・シルト互層	5.0~25.0 (7.6)	暗灰	2.90~6.45
	第二砂質土層	As2	細砂	31.0~37.0 (33.8)	暗青灰 暗灰	0.00~6.35
	第三粘性土層	Ac3	粘土質シルト 砂混りシルト 砂質シルト	6.0~13.0 (8.7)	暗灰	0.00~4.65
	第三砂質土層	As3	シルト混り細砂	30.0	暗青灰	0.00~0.80
	第四粘性土層	Ac4	砂混りシルト	15.0	暗灰	0.00~1.10
	第四砂質土層	As4	細砂	34.0	暗青灰	0.00~1.50
	第五粘性土層	Ac5	砂質シルト	—	暗灰	0.00~0.90
	第五砂質土層	As5	細砂	45.0~60.0以上 (56.2)	暗青灰	0.00~9.50
	第六粘性土層	Ac6	砂質シルト 砂混りシルト シルト	13.0~46.0 (24.7)	暗灰	0.00~5.90

※浄水場No. 1, 2 (H8調査)の表層で確認された「盛土」については、今回調査で確認された埋土と一緒に集計した。  
 ※浄水場No. 2のGL-6.90~-8.00mのシルト・細砂互層はAs1、GL-13.00~-14.10mの細砂、GL-14.70~-15.45mのシルト質細砂・シルト互層はAc2に区分した。  
 ※換算N値は上限を60とした。  
 ※2つの層にまたがったN値は上表から除外した。

件名	吉田浄水場及び弥彦浄水場耐震診断等 調査業務委託 地質調査業務
図名	土層断面想定図
縮尺	縦 : 1/300 横 : 1/600
株式会社 N J S	

既存柱状図の孔口標高が不明のため、  
一律同一の高さで標記した。







